



令和2年度 第4回

東海村村長定例記者会見資料

日時：令和3年2月24日（水）

午後1時から2時まで

場所：東海村役場 庁舎3階 庁議室

No.	案件名	担当課	ページ
1	令和3年度予算（案）の概要及び実施計画（案）について	企画経営課	別添
2	「(仮称)歴史と未来の交流館」への事務機能移転および併設カフェの決定について	生涯学習課	1
3	勝木田下の内線の一部開通について	区画整理課	2
4	東海駅西口前広場の完成について	区画整理課	3
5	空き家対策に係る連携協定の締結について	都市整備課	4
6	第2回東海村「自分ごと化会議」の開催について	防災原子力安全課	5
議案等			
7	令和3年第1回東海村議会定例会提出議案概要	総務課	6-14
8	令和2年度3月補正予算概要（一般会計）	企画経営課	15



『(仮称)歴史と未来の交流館』への事務機能移転及び 併設カフェの決定について

1. 事務機能移転

村民の郷土愛を深め、子どもたちの豊かな感性を育む“生涯学習の拠点施設”として整備を進めてまいりました「(仮称)歴史と未来の交流館」につきましては、去る12月25日に無事竣工を迎え、同28日には関係者向けの内覧会を実施したところです。

現在は、7月24日の開館に向け展示制作物の準備や、事務室をはじめとした館内の各種整備等を行っているところですが、4月1日からは、生涯学習課の事務機能の一部を交流館へ移転し、開館に先行して各種事務を開始するとともに、開館に向けた最終準備を着実に進めてまいります。



【移転する担当等】

現在の担当名	3月31日まで	4月1日から
① 文化・スポーツ推進担当	役場本庁舎4階	交流館事務室
② (仮称)歴史と未来の交流館整備推進室	中央公民館内 (青少年センター)	
③ 青少年担当		

※ 交流館の住所…東海村村松 768 番地 38 (東海消防署脇)

※ 4月1日から開館日までは、事務室エリアのみ入館することができます。

※ 図書館担当、生涯学習担当 (中央公民館) の移転はありません。

2. 併設カフェ



交流館の開館と同時にオープンを予定している併設カフェの運営業者とその愛称が決定しました。

【運営事業者】有限会社カピアン (ひたちなか市)

【カフェ愛称】KUROMATSU COFFEE
ク ロ マ ツ コ ー ヒ ー

ロゴマークには東海村の木である“クロマツ”と東側に広がる“太平洋”があしらわれ、東海村を表現していることが一目で分かるようになっていきます。

村としても、“クロマツコーヒー”が交流館とともに“幅広い世代が交流できる場”となるよう、事業者と連携していきたいと考えております。



「勝木田下の内線の一部開通」について

令和3年3月28日から供用開始です！

都市計画道路「勝木田下の内線」が、東海駅五反田線から石橋向荒谷台線までの区間（約0.8キロメートル、幅員16メートル）について開通となります。なお、将来的には県道常陸那珂港山方線まで延伸する計画となっております。

開通に伴い期待される効果のうち、主なものを以下に示します。

- 1) 歩道整備による通学路の安全性向上
- 2) 交通分散による交通渋滞の緩和
- 3) 災害等の緊急時の避難路の確保
- 4) 東海駅や東海病院等へのアクセス向上

関連事項

- ・東海駅五反田線との交差点付近にある「神楽沢橋」は、展望バルコニーを設けており、谷をまたぐ自然豊かな公園緑地を望めますのでお散歩コースの休憩場所に最適です。夏には東海花火も望むことができます。
- ・また、神楽沢橋の西側には大規模な近隣公園が計画されており、駅から徒歩圏内であることから多くの皆様にご利用いただきたいと期待しております。





「東海駅西口駅前広場の完成」について

令和3年4月1日から供用開始です！

平成29年度から開始した再整備工事が令和3年3月末日をもって完成します。当工事では、地域交通の利便性と地域の安全性の向上、及び健全な市街地の発展に寄与するために、施設規模の見直しと老朽化対策を兼ねた再整備を行いました。

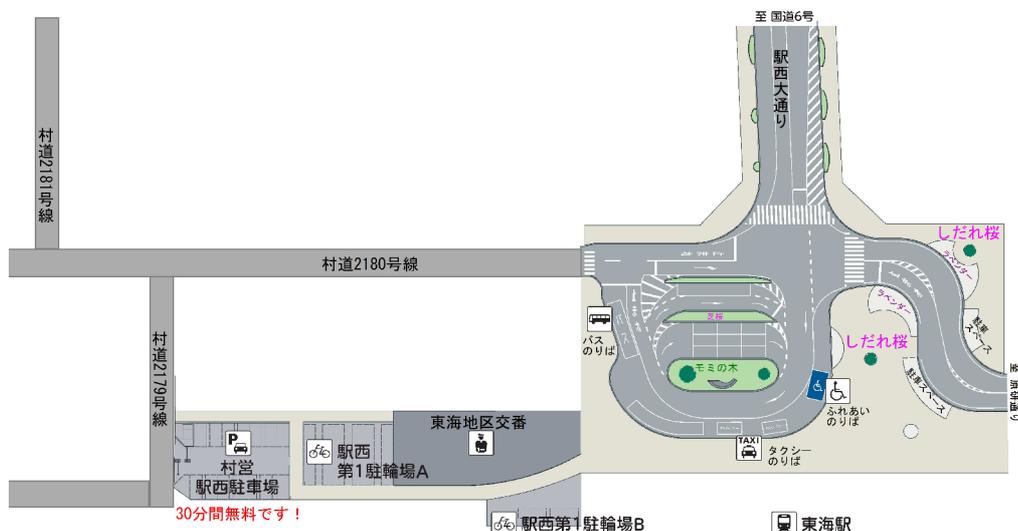
新しい駅前広場は、主に以下の点について改良されました。

1) 車両の円滑な移動と歩行者の安全性と利便性の向上

- ・大震災などによる停電時にも混乱せず機能するよう信号のない見通しの良い交差点としました。直進右左折が可能ですので、駅に用事のない車が広場内を通ることなく通過できる動線としました。また、バリアフリー化により歩行者の安全性と利便性にも配慮しました。
- ・東海地区交番の移転を誘導し、地域の安全性が向上しました。

2) 東海村の玄関口としての賑わいや憩いの場を形成すること

- ・人々が留まって話したり休んだりしたくなるようなお洒落なデザインと四季を感じる木々を配置しました。特に春にはしだれ桜とハナミズキ、ラベンダーの赤紫一色に染まります。夜には自然の流線形を意識した屋根シェルターを間接照明でライトアップします。
- ・東海まつりや各種イベントなどの利用を期待し、車が駐車できる歩道を完備することでキッチンカーなどを受け入れることができます。佐和駅側に併設した公設コインパーキングは送迎のために30分間無料となっております。また、祭りやイベント時にはこの敷地も利用可能です。





空き家対策に係る連携協定の締結について

1 概要

村と茨城県弁護士会をはじめとした12団体は、村内の空き家対策を推進するため、連携協定を締結しました。

村と協定締結団体等は、空き家に係る相談、流通、適正管理等を促し、東海村空家等対策の推進に関する条例に基づき「村民等の生命、身体又は財産の保護及び生活環境の保全」と「安全な地域社会の実現」を目指します。

2 団体・企業別の協定内容

- ① 茨城県弁護士会、茨城司法書士会、茨城土地家屋調査士会、(一社)茨城県建築士会

空き家の所有者から法律、相続、不動産の表示、耐震診断やリフォームに関する相談等があった場合において、各団体の会員をご紹介いただく内容となっています。

- ② (公社)茨城県宅地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会茨城県本部

東海村空き家バンク^(注)の登録物件について、その媒介等にご協力をいただく内容となっています。

(注) 3月10日に物件登録の受付を開始します。

- ③ (株)常陽銀行、(株)筑波銀行、茨城県信用組合、水戸信用金庫、常陸農業協同組合

空き家の解体や改修に関連する金融商品のパンフレット等を東海村役場の窓口を設置するとともに、村の空き家対策に関するパンフレット等を各行の店舗内に設置する内容となっています。

- ④ (公社)東海村シルバー人材センター

除草や枝払い等、空き家の維持管理に関する内容となっています。

※ 茨城県弁護士会：2月22日締結

※ 茨城司法書士会 他10団体：2月3日締結



第2回東海村“自分ごと化”会議の開催について

昨年12月に開催した第1回東海村“自分ごと化”に続く第2回目の同会議を、下記のとおり開催します。

記

1. 日時

令和3年3月28日(日) / 午後2時から(3時間程度)

2. 場所

「東海村産業・情報プラザ(アイヴィル)」(多目的ホール)
東海村舟石川駅東三丁目1番1号



3. 内容(調整中)

- (1) 第2回自分ごと化会議の進め方等の説明
- (2) 話題提供「東海第二発電所の今とこれから～メリットとデメリット～」(仮称)
- (3) 全体協議

※内容については、今後変わることがあります。

4. 会議出席者数(予定)

村民26人(うち、男性15人・女性11人)

5. 付記事項

- ①本会議は、公開での開催となります。
- ②「新型コロナウイルス感染症」の流行状況により、参加者のオンラインによる開催に変更する場合があります。

[お問い合わせ]

東海村 村民生活部 防災原子力安全課(川又・山路)
茨城県那珂郡東海村三丁目7番1号
TEL. 029-282-1711(内線1520・1524)
FAX. 029-270-4418
E-mail・bousai@vill.tokai.ibaraki.jp

令和3年第1回東海村議会定例会提出議案概要

令和3年2月24日

議案番号	議 案 名	説 明
報告第1号	寄附の受入れについて(一輪車置き場)	<p>舟石川学童クラブ保護者会から寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものであります。</p> <p>1 寄 附 者 舟石川学童クラブ保護者会 会長 古市 こずえ</p> <p>2 寄 附 品 名 一輪車置き場 一組</p> <p>3 寄 附 目 的 舟石川学童クラブの学童保育に貢献するため</p> <p>4 寄附年月日 令和2年12月24日</p>
報告第2号	寄附の受入れについて(寄附金)	<p>イオン東海店同友店会から寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものであります。</p> <p>1 寄 附 者 イオン東海店同友店会 会長 檜村 彰</p> <p>2 寄 附 金 額 金50,000円</p> <p>3 寄附の目的 新型コロナウイルス感染症対策のため</p> <p>4 寄附年月日 令和3年2月10日</p>
議案第2号	東海村歴史と未来の交流館条例の制定について	東海村歴史と未来の交流館の設置及び管理について必要な事項を定め、適切な管理運営を行うため、条例を制定するものであります。
議案第3号	東海村(仮称)歴史と未来の交流館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	東海村(仮称)歴史と未来の交流館建設工事の完了に伴い、基金の目的を達成したため、条例を廃止するものであります。
議案第4号	東海村青少年センター設置条例を廃止する条例の制定について	令和3年4月1日より歴史と未来の交流館において青少年健全育成等に係る業務を実施することに伴い、東海村青少年センターを廃止するため、条例を廃止するものであります。また、併せて附則において、東海村青少年センター運営協

		議会を廃止することに伴い、東海村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正するものであります。
議案第5号	東海村復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例を廃止する条例の制定について	東日本大震災復興特別区域法の一部改正に伴い、税制上の特例措置の対象地域から除外されることにより、条例を廃止するものであります。
議案第6号	水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業に関する条例を廃止する条例の制定について	水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業の完了に伴い、条例を廃止するものであります。また、併せて附則において、水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業特別会計を廃止することに伴い、東海村特別会計設置条例の一部を改正するものであります。
議案第7号	東海村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	給与制度の適正化を図るため昇給制度を見直すほか、地域手当の支給割合に関する特例期間を延長するため、条例の一部を改正するものであります。
議案第8号	東海村保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	東海村立けやきの杜保育所の定員を増員するため、条例の一部を改正するものであります。
議案第9号	東海村国民健康保険条例及び東海村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴い、用語を改めるため、条例の一部を改正するものであります。
議案第10号	東海村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	健康保険法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、居宅介護サービス費等に係る所得の算定方法を改めるほか、保険料率の規定の適用年度の変更及び用語の改正を行うため、条例の一部を改正するものであります。
議案第11号	東海村指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の一部改正に伴い、運営に関する基準等を改めるため、条例の一部を改正するものであります。

	びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○改正の内容 感染症や災害への対応力強化，自立支援・重度化防止の取組の推進，介護人材の確保・介護現場の革新，制度の安定性・持続可能性の確保等
議案第 12 号	東海村指定地域密着型サービスの事業の人員，設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	指定地域密着型サービスの事業の人員，設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い，人員，設備及び運営に関する基準等を改めるため，条例の一部を改正するものであります。 ○改正の内容 感染症や災害への対応力強化，地域包括ケアシステムの推進，自立支援・重度化防止の取組の推進，介護人材の確保・介護現場の革新，制度の安定性・持続可能性の確保等
議案第 13 号	東海村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員，設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員，設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い，人員，設備及び運営に関する基準等を改めるため，条例の一部を改正するものであります。 ○改正の内容 感染症や災害への対応力強化，地域包括ケアシステムの推進，自立支援・重度化防止の取組の推進，介護人材の確保・介護現場の革新等
議案第 14 号	東海村指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い，運営に関する基準等を改めるため，条例の一部を改正するものであります。 ○改正の内容 感染症や災害への対応力強化，地域包括ケアシステムの推進，自立支援・重度化防止の取組の推進，介護人材の確保・介護現場の革新等

	の一部を改正する条例の制定について																													
議案第 15 号	東海村公園墓地須和間霊園設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	墓所の新しい種別及び同一条件での墓所の変更を可能とする規定を追加するほか、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するものであります。																												
議案第 16 号	令和 2 年度東海村一般会計補正予算（第 1 1 号）	<p>予算総額から歳入歳出それぞれ 4 9 9, 7 2 3 千円を減額し、予算総額を 2 4, 7 9 5, 2 0 1 千円とするものであります。</p> <p>補正の主な内容につきましては、法人村民税及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額のほか、各事業費の確定に伴い、必要な予算措置を講じるものであります。</p> <p>1 歳入</p> <table> <tr><td>(1) 村税</td><td>1 3 8, 3 6 4 千円</td></tr> <tr><td>(2) 地方譲与税</td><td>1, 9 1 1 千円</td></tr> <tr><td>(3) 地方消費税交付金</td><td>△ 5 1, 9 4 3 千円</td></tr> <tr><td>(4) 地方交付税</td><td>2 6, 5 2 8 千円</td></tr> <tr><td>(5) 分担金及び負担金</td><td>△ 1 7, 6 9 3 千円</td></tr> <tr><td>(6) 使用料及び手数料</td><td>△ 1 4, 4 9 0 千円</td></tr> <tr><td>(7) 国庫支出金</td><td>1 2, 5 6 0 千円</td></tr> <tr><td>(8) 県支出金</td><td>△ 1 7, 7 2 7 千円</td></tr> <tr><td>(9) 寄附金</td><td>2 5, 0 5 0 千円</td></tr> <tr><td>(10) 繰入金</td><td>△ 6 7 3, 9 1 5 千円</td></tr> <tr><td>(11) 諸収入</td><td>△ 1 7, 7 6 8 千円</td></tr> <tr><td>(12) 村債</td><td>8 9, 4 0 0 千円</td></tr> </table> <p>2 歳出</p> <table> <tr><td>(1) 議会費</td><td>△ 2, 4 2 4 千円</td></tr> <tr><td>(2) 総務費</td><td>△ 4 4, 6 8 7 千円</td></tr> </table>	(1) 村税	1 3 8, 3 6 4 千円	(2) 地方譲与税	1, 9 1 1 千円	(3) 地方消費税交付金	△ 5 1, 9 4 3 千円	(4) 地方交付税	2 6, 5 2 8 千円	(5) 分担金及び負担金	△ 1 7, 6 9 3 千円	(6) 使用料及び手数料	△ 1 4, 4 9 0 千円	(7) 国庫支出金	1 2, 5 6 0 千円	(8) 県支出金	△ 1 7, 7 2 7 千円	(9) 寄附金	2 5, 0 5 0 千円	(10) 繰入金	△ 6 7 3, 9 1 5 千円	(11) 諸収入	△ 1 7, 7 6 8 千円	(12) 村債	8 9, 4 0 0 千円	(1) 議会費	△ 2, 4 2 4 千円	(2) 総務費	△ 4 4, 6 8 7 千円
(1) 村税	1 3 8, 3 6 4 千円																													
(2) 地方譲与税	1, 9 1 1 千円																													
(3) 地方消費税交付金	△ 5 1, 9 4 3 千円																													
(4) 地方交付税	2 6, 5 2 8 千円																													
(5) 分担金及び負担金	△ 1 7, 6 9 3 千円																													
(6) 使用料及び手数料	△ 1 4, 4 9 0 千円																													
(7) 国庫支出金	1 2, 5 6 0 千円																													
(8) 県支出金	△ 1 7, 7 2 7 千円																													
(9) 寄附金	2 5, 0 5 0 千円																													
(10) 繰入金	△ 6 7 3, 9 1 5 千円																													
(11) 諸収入	△ 1 7, 7 6 8 千円																													
(12) 村債	8 9, 4 0 0 千円																													
(1) 議会費	△ 2, 4 2 4 千円																													
(2) 総務費	△ 4 4, 6 8 7 千円																													

		(3) 民生費 △157,502千円 (4) 衛生費 △50,671千円 (5) 農林水産業費 △35,042千円 (6) 商工費 △24,244千円 (7) 土木費 △45,217千円 (8) 消防費 △38,444千円 (9) 教育費 △101,492千円
議案第17号	令和2年度東海村国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	予算総額に変更はなく、債務負担行為を設定するものであります。
議案第18号	令和2年度東海村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	予算総額に変更はなく、債務負担行為を設定するものであります。
議案第19号	令和2年度東海村介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	(保険事業勘定) 予算総額に変更はなく、債務負担行為を設定するものであります。
議案第20号	令和2年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	予算総額に変更はなく、繰越明許費を設定するものであります。
議案第21号	令和2年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	予算総額から歳入歳出それぞれ19,865千円を減額し、予算総額を754,610千円とするものであります。 補正の内容につきましては、社会資本整備総合交付金の交付額が確定したことに伴い、必要な予算措置を講じるものであります。 1 歳入 国庫支出金 △19,865千円

		<p>2 歳出</p> <p>区画整理事業費 △19,865千円</p>
議案第 22 号	令和 2 年度東海村下水道事業会計補正予算（第 2 号）	<p>収益的収入及び支出額にそれぞれ 29,810 千円を追加し、収益的収入及び支出額を 1,178,650 千円とし、資本的収入額から 2,000 千円を減額し、資本的収入額を 766,422 千円とし、資本的支出額に 16,000 千円を追加し、資本的支出額を 1,104,422 千円とするものであります。</p> <p>資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 18,000 千円は、過年度分損益勘定留保資金で補填するものであります。</p> <p>補正の内容につきましては、不明水の増加による那珂久慈流域下水道維持管理負担金の増額及び国の第 3 次補正予算に計上された国庫補助金を活用した長寿命化工事の前倒し実施に伴い、必要な予算措置を講じるものであります。</p> <p>1 収益的収入及び支出</p> <p>（1）収入</p> <p> 汚水事業収益 営業収益 29,810 千円</p> <p>（2）支出</p> <p> 汚水事業費用 営業費用 29,810 千円</p> <p>2 資本的収入及び支出</p> <p>（1）収入</p> <p> 汚水事業資本的収入 △2,000 千円</p> <p>（2）支出</p> <p> 汚水事業資本的支出 16,000 千円</p>
議案第 23 号	令和 3 年度東海村一般会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ 18,822,000 千円とするものであります。
議案第 24 号	令和 3 年度東海村国民健康保険事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ 3,056,269 千円とするものであります。

議案第 25 号	令和 3 年度東海村後期高齢者医療特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ 5 4 1, 4 1 1 千円とするものであります。
議案第 26 号	令和 3 年度東海村介護保険事業特別会計予算	保険事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ 2, 7 5 4, 7 0 3 千円とし、介護サービス事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ 4, 4 2 4 千円とするものであります。
議案第 27 号	令和 3 年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西土地地区画整理事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ 8 0, 3 0 9 千円とするものであります。
議案第 28 号	令和 3 年度水戸・勝田都市計画事業東海駅東土地地区画整理事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ 1 7, 1 3 0 千円とするものであります。
議案第 29 号	令和 3 年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地地区画整理事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ 8 3 3, 9 9 1 千円とするものであります。
議案第 30 号	令和 3 年度東海村水道事業会計予算	収益的収入及び支出額をそれぞれ 8 4 4, 0 0 0 千円とし、資本的収入額を 2 4 7, 4 5 0 千円、資本的支出額を 5 6 6, 2 1 1 千円とするものであります。 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 3 1 8, 7 6 1 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3 2, 7 9 2 千円、過年度分損益勘定留保資金 1 2 7, 2 3 4 千円及び減債積立金 1 5 8, 7 3 5 千円で補填するものであります。
議案第 31 号	令和 3 年度東海村病院事業会計予算	収益的収入及び支出額をそれぞれ 3 0 4, 2 4 6 千円とし、資本的収入額を 8 1, 0 8 1 千円、資本的支出額を 5 6 2, 9 3 7 千円とするものであります。 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 4 8 1, 8 5 6 千円は、過年度分損益勘定留保資金で補填するものであります。

議案第 32 号	令和 3 年度東海村下水道事業会計予算	<p>収益的収入額を 1, 227, 507 千円, 収益的支出額を 1, 207, 507 千円とし, 資本的収入額を 681, 400 千円, 資本的支出額を 1, 112, 870 千円とするものであります。</p> <p>資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 431, 470 千円は, 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 26, 924 千円, 過年度分損益勘定留保資金 404, 546 千円で補填するものであります。</p>
議案第 33 号	財産取得に関し議決を求めることについて(阿漕ヶ浦公園整備事業用地)	<p>阿漕ヶ浦公園の駐車場及びアクセス道路の整備に伴い, 阿漕ヶ浦公園整備事業用地を取得するため, 地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び東海村議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により, 議会の議決を求めるものであります。</p> <p>1 買収の目的 阿漕ヶ浦公園整備事業用地</p> <p>2 取得の方法 売買による。</p> <p>3 買収価格 27, 654, 000 円</p> <p>4 買収総面積 4, 420. 22 平方メートル</p> <p>5 土地の所在地, 地目, 地積及び買収相手方 議案のとおり</p>
議案第 34 号	財産取得の変更について(部原地区土地利用推進事業用地)	<p>部原地区土地利用推進事業用地の取得については, 平成 25 年第 1 回定例会以降, 同事業用地に係る財産取得について 18 回の変更の議決をいただいております。この度, 緑地として用地取得が整ったため, 変更するものであります。</p> <p>1 令和 2 年 9 月 25 日議決された議案第 75 号財産取得の変更について, 買収総面積中「102, 589. 26 平方メートル」を「109, 214. 26 平方メートル」に改める。</p> <p>2 買収価格中「249, 265, 590 円」を「265, 985, 290 円」に改める。</p> <p>3 土地の所在地, 地目, 地積及び買収相手方 議案のとおり</p>

※法律等関係

- ・地方自治法 (昭和 22 年法律第 67 号)
- ・地方自治法の一部を改正する法律 (平成 29 年法律第 54 号)

- ・ 東日本大震災復興特別区域法（平成 23 年法律第 122 号）
- ・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律（令和 3 年法律第 5 号）
- ・ 健康保険法施行令等の一部を改正する政令（令和 2 年政令第 381 号）
- ・ 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準（平成 11 年厚生省令第 38 号）
- ・ 指定地域密着型サービスの事業の人員，設備及び運営に関する基準（平成 18 年厚生労働省令第 34 号）
- ・ 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員，設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成 18 年厚生労働省令第 36 号）
- ・ 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成 18 年厚生労働省令第 37 号）
- ・ 地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）

なお，会期中に，工事請負契約締結事項中の変更 2 件を追加提出したく準備をしておりますのでよろしくお願いたします。

令和3年第1回東海村議会定例会 補正予算案参考資料

1. 一般会計補正予算（議案第16号 令和2年度一般会計補正予算第11号）

(1) 一般会計歳入歳出予算款別総括表

(単位：千円)

歳入				歳出			
款	補正前	補正額	補正後	款	補正前	補正額	補正後
村税	10,755,777	138,364	10,894,141	議会費	197,605	△ 2,424	195,181
地方譲与税, 交付金等	1,160,677	△ 50,032	1,110,645	総務費	6,875,398	△ 44,687	6,830,711
分担金及び負担金	100,641	△ 17,693	82,948	民生費	6,188,950	△ 157,502	6,031,448
使用料及び手数料	153,749	△ 14,490	139,259	衛生費	2,083,033	△ 50,671	2,032,362
国庫支出金	7,265,629	12,560	7,278,189	農林水産業費	808,866	△ 35,042	773,824
県支出金	1,140,841	△ 17,727	1,123,114	商工費	470,956	△ 24,244	446,712
財産収入	37,783	0	37,783	土木費	3,009,628	△ 45,217	2,964,411
繰入金	2,976,712	△ 673,915	2,302,797	消防費	720,402	△ 38,444	681,958
村債	334,100	89,400	423,500	教育費	3,883,224	△ 101,492	3,781,732
繰越金, 諸収入等	1,369,015	33,810	1,402,825	災害復旧費	5	0	5
合計	25,294,924	△ 499,723	24,795,201	公債費	523,417	0	523,417
				諸支出金	483,440	0	483,440
				予備費	50,000	0	50,000
				合計	25,294,924	△ 499,723	24,795,201

(2) 一般会計歳入予算の主な内訳

○村税【138,364千円】

- ・法人村民税 (138,364千円)

○地方消費税交付金【△51,943千円】

- ・地方消費税交付金 (△51,943千円)

○国庫支出金【12,560千円】

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (46,400千円)

○寄附金【25,050千円】

- ・ふるさとづくり寄附金 (25,000千円)
- ・新型コロナウイルス感染症対策寄附金 (50千円)

○村債【89,400千円】

- ・減収補てん債 (89,400千円)

(3) 一般会計歳出予算の主な内訳

- ・ふるさと納税推進事業 (37,309千円)

ふるさとづくり寄附金の収入が多く見込まれるため、委託料及び積立金を増額補正する。

- ・ごみ処理諸費 (2,259千円)

木製家具等リサイクル業務委託料及び不燃物等処理業務委託料について、処理量が当初想定を上回る見込みのため増額補正する。

- ・海岸防災林機能強化事業 (1,910千円)

森林環境整備基金積立金について、積立額が確定したため増額補正する。

- ・常陸那珂港整備負担金 (5,406千円)

茨城港常陸那珂港区の整備に係る受益自治体負担金について、国土交通省による整備工事の前倒しにより負担金額に変更が生じたため増額補正する。

令和3年度 東海村予算（案）の概要

【問合せ】

東海村 企画総務部 企画経営課 財政経営担当

TEL 029-282-1711 （内線）1333, 1334

E-mail zaisei@vill.tokai.ibaraki.jp

1. 令和3年度予算（案）の概要

I 予算規模

一般会計の予算規模は、188億2,200万円、前年度比較で16億3,300万円の減（増減率▲8.0%）となっています。

- ・ 予算規模が減少した要因として、歳出における（仮称）歴史と未来の交流館建設工事、庁舎空調設備改修工事や東海駅西口広場整備工事の終了など、投資的経費の変動による減少があげられます。一方で、除染廃棄物に係る実証事業である放射線量低減対策特別緊急事業やGIGAスクール推進のための電子黒板購入による増加があります。

【当初予算額の推移】

（単位：百万円）

区 分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
当初予算額	19,104	20,026	18,984	18,908	19,045	20,455	18,822
最終予算額	20,007	21,209	19,091	19,060	19,907	25,290	—

※ R2最終予算額 令和2年12月補正後における現計予算額を計上

II 歳入の状況

①村税

村税は、116億2,500万円、前年度比較で11億7,900万円の増（増減率+11.3%）となっています。

- ・ 村税は、課税所得の減少による個人住民税の減、固定資産税の償却資産の経年減価による減や家屋の評価替えによる減を見込む一方で、常陸那珂共同火力発電所1号機に係る固定資産税の増を見込んでいます。

【都市計画税の用途について】

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業などに要する費用に充てるために課される目的税です。令和3年度の都市計画税は、6億3,900万円、前年度比較で500万円の増（増減率+0.8%）となり、次の都市計画事業費に充当しています。

[都市計画税充当事業]

(単位：百万円)

事業名	予算額	うち都市計画事業費	都市計画税充当額	事業費に対する充当率
都市計画税（歳入）	639	—	—	—
都市計画事業（歳出）	1786	803	639	79.6%
都市計画公園整備事業	39	39	29	74.4%
公共下水道事業特別会計繰出金事業	713	168	136	81.0%
中央区画整理雨水排水路整備事業	12	12	5	41.7%
区画整理事業特別会計繰出金事業	582	582	468	80.4%
地方債元金償還事業	440	2	1	50.0%

※都市計画税は、各事業のうち都市計画事業費に要する一般財源比率に応じて按分して充当しています。

②地方譲与税，交付金等

地方譲与税は、1億8,200万円，前年度比較で800万円の減（増減率▲4.3%），交付金等は、10億3,000万円，前年度比較で7,000万円の増（増減率+7.3%）となっています。

- ・地方譲与税は、過去の実績を踏まえ、同規模の収入になると見込んでいます。
- ・交付金等は、法人事業税交付金は税制改正に伴う増加を、地方特例交付金は税制改正に伴う増加及び固定資産税等特例軽減措置による増加を見込んでいます。また、国の地方財政計画などを勘案し、株式等譲渡所得割交付金は増加し、地方消費税交付金や配当割交付金等は同規模の収入になると見込んでいます。

【森林環境譲与税の使途について】

森林環境譲与税は、森林整備に必要な財源を安定的に確保する観点から創設され、森林整備及びその促進に関する事業に充てるものとされています。令和3年度の森林環境譲与税は、379万円を村松海岸森林整備業務委託料に充当することとしています。

【地方消費税率の引上げに伴う対応について】

引上げ分の地方消費税交付金の増加分は、社会保障施策（「社会福祉」、「社会保険」、「保健衛生」）に要する経費に充てるものとされています。

令和3年度の地方消費税交付金は、8億2,300万円，前年度比較で300万円の減（増減率▲0.3%）となり、そのうち、消費税率の引上げ分4億4,500万円については、次の社会保障施策に充当しています。

[引上げ分の地方消費税交付金充当事業]

(単位：百万円)

事業名	予算額	特定財源		一般財源	一般財源のうち 引上げ分の地方消費 税交付金充当額	
		国 県 支出金	その他			
社会福祉	障害福祉サービス事業	796	559	0	237	102
	公立保育所運営管理事業	177	70	12	95	41
	小 計	973	629	12	332	143
社会保険	介護保険事業特別会計繰出金	446	18	0	428	184
	国民健康保険特別会計繰出金	198	104	0	94	40
	小 計	644	122	0	522	224
保健衛生	予防接種事業	117	2	0	115	49
	一般健康診査事業	96	29	0	67	29
	小 計	213	31	0	182	78
合 計	1,830	782	12	1,036	445	

③国庫支出金

国庫支出金は、33億1,400万円、前年度比較で1億8,100万円の増(増減率+5.8%)となっています。

- ・国庫支出金は、放射線量低減対策特別緊急事業費補助金や自立支援給付費の増加に伴う障害福祉サービス等負担金等が増加しています。

④繰入金

繰入金は、5億6,600万円、前年度比較で28億3,300万円の減(増減率▲83.3%)となっています。

- ・繰入金は、(仮称)歴史と未来の交流館建設工事、庁舎空調設備改修工事、東新川用排水路改修工事(第5期工事)などの大規模事業が終了したことにより、基金からの繰入金が減少しています。

Ⅲ 歳出の状況

① 義務的経費（人件費・扶助費・公債費）

義務的経費は、74億8,500万円、前年度比較で7,400万円の減（増減率▲1.0%）となっています。

- ・義務的経費は、障がい福祉サービスの利用量の増により自立支援給付費の扶助費が増加しています。一方で、起債償還の進捗により、公債費は年々減少しています。

② 投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）

投資的経費は、13億200万円、前年度比較で22億9,900万円の減（増減率▲63.8%）となっています。

- ・投資的経費は、（仮称）歴史と未来の交流館建設工事、庁舎空調設備改修工事、東海駅西口広場整備工事などの大規模事業の終了により普通建設事業費が減少しています。
- ・令和3年度に予定している主な普通建設事業費は、総合福祉センター絆給湯設備改修工事1億5,500万円、コミュニティセンター内装改修工事1億2,700万円、村松小学校校舎内装改修工事5,200万円及び舟石川橋梁修繕工事5,200万円となっています。

③ その他経費

その他経費は、物件費が39億6,600万円、前年度比較で2億1,000万円の増（増減率+5.6%）、維持補修費が1億7,100万円、前年度比較で3,200万円の減（増減率▲15.8%）、補助費等が30億7,200万円、前年度比較で1億1,100万円の増（増減率+3.7%）、投資及び出資金が5億7,000万円、前年度比較で8,800万円の増（増減率+18.3%）などとなっています。

- ・物件費は、環境省除染廃棄物等状況調査・分析実証事業委託料のほか、電子黒板購入やコンピュータ賃借料など小中学校におけるGIGAスクール推進のための経費により増加しています。
- ・維持補修費は、生活道路の舗装補修工事等の減により減少しています。
- ・補助費等は、下水道事業会計負担金や多面的機能支払交付金、感染症予防対策支援補助金の増により増加しています。
- ・投資及び出資金は、水道事業会計出資金や病院事業会計出資金の増により増加しています。

Ⅳ 主要新規事業の概要

令和3年度は、主要な新規事業として、全体で7事業、8,023万円を計上しました。

「まるデジ構想推進事業」（1,256万円）

「木造住宅耐震改修等補助事業」（80万円）

「東海音頭制定40周年記念事業」（39万円）

- ・歴史と未来の交流館関連
「基本展示・特別展示事業」(364万円)
- ・新型コロナウイルス感染症対策事業関連
「キャッシュレス決済ポイント還元事業」(3,574万円)
「貸切バス利用促進支援補助金」(210万円)
「感染症予防対策支援補助金」(2,500万円)

V 特別会計・企業会計の状況

特別会計は、全体で72億8,800万円、前年度比較で5億3,300万円の増(増減率+7.9%)、企業会計は、全体で45億9,800万円、前年度比較で5億9,200万円の増(増減率+14.8%)となっています。

- ・特別会計は、国民健康保険事業特別会計の一般被保険者療養給付費及び高額療養費の増や、介護保険事業特別会計(保険事業勘定)の給付費の増、中央土地区画整理事業特別会計の事業進捗による工事費の増により、予算規模が増加しています。一方で、駅西土地区画整理事業特別会計では排水路改修工事委託の完了により、駅東土地区画整理事業では事業終結に向けて予算規模が減少しています。また、駅西第二土地区画整理事業は令和2年度をもって事業が終結し、会計を閉鎖しました。
- ・企業会計は、病院事業及び水道事業が建設改良費の増に伴い、下水道事業が営業費用及び建設改良費の増に伴い増加しています。

※予算額について、千円単位から百万円単位に四捨五入しています。

1. 令和3年度予算（案）総括表

(単位 千円)

会 計 名		令和3年度		令和2年度		比較増減額 (A) - (B)	増減率(%)	
		予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比			
一 般 会 計		18,822,000	61.3	20,455,000	65.5	△ 1,633,000	△ 8.0	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	3,056,269	9.9	2,822,384	9.0	233,885	8.3	
	後期高齢者医療特別会計	541,411	1.8	504,989	1.6	36,422	7.2	
	介護保険事業特別会計	(保険事業勘定)	2,754,703	9.0	2,535,068	8.1	219,635	8.7
		(介護サービス事業勘定)	4,424	0.0	4,676	0.0	△ 252	△ 5.4
	東海駅西土地区画整理事業特別会計	80,309	0.3	102,487	0.3	△ 22,178	△ 21.6	
	東海駅東土地区画整理事業特別会計	17,130	0.0	20,739	0.1	△ 3,609	△ 17.4	
	東海駅西第二土地区画整理事業特別会計	0	—	14,485	0.1	△ 14,485	皆減	
	東海中央土地区画整理事業特別会計	833,991	2.7	750,524	2.4	83,467	11.1	
	小 計	7,288,237	23.7	6,755,352	21.6	532,885	7.9	
企業会計	水道事業会計	1,410,211	4.6	1,323,425	4.3	86,786	6.6	
	病院事業会計	867,183	2.8	444,647	1.4	422,536	95.0	
	下水道事業会計	2,320,377	7.6	2,237,262	7.2	83,115	3.7	
	小 計	4,597,771	15.0	4,005,334	12.9	592,437	14.8	
合 計		30,708,008	100.0	31,215,686	100.0	△ 507,678	△ 1.6	

3. 令和3年度東海村一般会計予算（案）款項別表

【歳入】

（単位 千円）

No.	款 項	R3年度 予算額	R2年度 予算額	比較増減額	増減率 (%)
1	01 村税	11,625,122	10,446,130	1,178,992	11.3
2	0101 村民税	2,698,746	2,753,752	△ 55,006	△ 2.0
3	0102 固定資産税	7,947,446	6,732,807	1,214,639	18.0
4	0103 軽自動車税	106,873	99,619	7,254	7.3
5	0104 村たばこ税	233,027	226,071	6,956	3.1
6	0105 都市計画税	639,030	633,881	5,149	0.8
7	02 地方譲与税	181,600	189,699	△ 8,099	△ 4.3
8	0201 自動車重量譲与税	85,606	87,764	△ 2,158	△ 2.5
9	0202 地方揮発油譲与税	29,196	35,880	△ 6,684	△ 18.6
10	0203 森林環境譲与税	3,798	1,887	1,911	101.3
11	0204 特別とん譲与税	63,000	64,168	△ 1,168	△ 1.8
12	03 利子割交付金	4,056	5,407	△ 1,351	△ 25.0
13	0301 利子割交付金	4,056	5,407	△ 1,351	△ 25.0
14	04 配当割交付金	22,645	23,485	△ 840	△ 3.6
15	0401 配当割交付金	22,645	23,485	△ 840	△ 3.6
16	05 株式等譲渡所得割交付金	23,764	12,885	10,879	84.4
17	0501 株式等譲渡所得割交付金	23,764	12,885	10,879	84.4
18	06 法人事業税交付金	74,815	37,495	37,320	99.5
19	0601 法人事業税交付金	74,815	37,495	37,320	99.5
20	07 地方消費税交付金	822,632	825,472	△ 2,840	△ 0.3
21	0701 地方消費税交付金	822,632	825,472	△ 2,840	△ 0.3
22	08 環境性能割交付金	14,079	14,079	0	0.0
23	0801 環境性能割交付金	14,079	14,079	0	0.0
24	09 地方特例交付金	62,843	35,622	27,221	76.4
25	0901 地方特例交付金	42,843	35,622	7,221	20.3
26	0902 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	20,000	0	20,000	皆増
27	10 地方交付税	2,000	20,525	△ 18,525	△ 90.3
28	1001 地方交付税	2,000	20,525	△ 18,525	△ 90.3
29	11 交通安全対策特別交付金	4,810	4,810	0	0.0
30	1101 交通安全対策特別交付金	4,810	4,810	0	0.0
31	12 分担金及び負担金	108,388	103,559	4,829	4.7
32	1201 負担金	108,388	103,559	4,829	4.7
33	13 使用料及び手数料	154,037	154,567	△ 530	△ 0.3
34	1301 使用料	80,787	85,372	△ 4,585	△ 5.4
35	1302 手数料	73,250	69,195	4,055	5.9
36	14 国庫支出金	3,314,278	3,133,244	181,034	5.8
37	1401 国庫負担金	1,274,530	1,269,738	4,792	0.4
38	1402 国庫補助金	523,259	347,255	176,004	50.7
39	1403 委託金	7,833	7,281	552	7.6
40	1404 交付金	1,508,656	1,508,970	△ 314	△ 0.0
41	15 県支出金	1,089,195	1,077,810	11,385	1.1
42	1501 県負担金	617,683	602,205	15,478	2.6
43	1502 県補助金	338,708	364,167	△ 25,459	△ 7.0
44	1503 委託金	83,891	73,946	9,945	13.4
45	1504 交付金	48,913	37,492	11,421	30.5
46	16 財産収入	36,765	37,767	△ 1,002	△ 2.7
47	1601 財産運用収入	36,764	37,667	△ 903	△ 2.4
48	1602 財産売払収入	1	100	△ 99	△ 99.0
49	17 寄附金	80,001	20,001	60,000	300.0
50	1701 寄附金	80,001	20,001	60,000	300.0
51	18 繰入金	565,971	3,399,011	△ 2,833,040	△ 83.3
52	1801 特別会計繰入金	7	7	0	0.0
53	1802 基金繰入金	565,964	3,399,004	△ 2,833,040	△ 83.3
54	19 繰越金	200,000	200,000	0	0.0
55	1901 繰越金	200,000	200,000	0	0.0
56	20 諸収入	176,699	379,332	△ 202,633	△ 53.4
57	2001 延滞金、加算金及び過料	14,283	17,500	△ 3,217	△ 18.4
58	2002 村預金利子	50	100	△ 50	△ 50.0
59	2003 貸付金元利収入	30,276	31,785	△ 1,509	△ 4.7
60	2004 受託事業収入	28,731	20,466	8,265	40.4
61	2005 雑入	103,359	309,481	△ 206,122	△ 66.6
62	21 村債	258,300	334,100	△ 75,800	△ 22.7
63	2101 村債	258,300	334,100	△ 75,800	△ 22.7
	合計	18,822,000	20,455,000	△ 1,633,000	△ 8.0

【歳出】

(単位 千円)

No.	款 項	R3年度 予算額	R2年度 予算額	比較増減額	増減率 (%)
1	01 議会費	202,534	205,450	△ 2,916	△ 1.4
2	0101 議会費	202,534	205,450	△ 2,916	△ 1.4
3	02 総務費	2,874,197	2,883,001	△ 8,804	△ 0.3
4	0201 総務管理費	2,449,489	2,480,201	△ 30,712	△ 1.2
5	0202 徴税費	245,955	256,179	△ 10,224	△ 4.0
6	0203 戸籍住民登録費	105,246	105,972	△ 726	△ 0.7
7	0204 選挙費	51,295	1,828	49,467	2,706.1
8	0205 統計調査費	2,119	18,943	△ 16,824	△ 88.8
9	0206 監査委員費	20,093	19,878	215	1.1
10	03 民生費	5,934,833	5,992,764	△ 57,931	△ 1.0
11	0301 社会福祉費	3,299,127	3,265,869	33,258	1.0
12	0302 児童福祉費	2,633,565	2,724,358	△ 90,793	△ 3.3
13	0303 災害救助費	1	860	△ 859	△ 99.9
14	0304 災害援護資金貸付金	2,140	1,677	463	27.6
15	04 衛生費	2,088,994	1,945,339	143,655	7.4
16	0401 保健衛生費	1,231,601	1,145,511	86,090	7.5
17	0402 清掃費	847,789	790,252	57,537	7.3
18	0403 病院費	9,604	9,576	28	0.3
19	05 農林水産業費	378,061	814,796	△ 436,735	△ 53.6
20	0501 農業費	378,061	814,796	△ 436,735	△ 53.6
21	06 商工費	387,542	304,767	82,775	27.2
22	0601 商工費	387,542	304,767	82,775	27.2
23	07 土木費	2,513,584	3,029,792	△ 516,208	△ 17.0
24	0701 土木管理費	73,871	69,451	4,420	6.4
25	0702 道路橋梁費	836,128	862,145	△ 26,017	△ 3.0
26	0703 都市計画費	1,575,385	2,078,696	△ 503,311	△ 24.2
27	0704 港湾費	28,200	19,500	8,700	44.6
28	08 消防費	693,834	718,242	△ 24,408	△ 3.4
29	0801 消防費	693,834	718,242	△ 24,408	△ 3.4
30	09 教育費	2,617,733	3,852,961	△ 1,235,228	△ 32.1
31	0901 教育総務費	439,868	458,269	△ 18,401	△ 4.0
32	0902 小学校費	582,389	477,076	105,313	22.1
33	0903 中学校費	272,241	207,727	64,514	31.1
34	0904 幼稚園費	446,160	447,676	△ 1,516	△ 0.3
35	0905 社会教育費	721,788	1,983,226	△ 1,261,438	△ 63.6
36	0906 保健体育費	155,287	278,987	△ 123,700	△ 44.3
37	10 災害復旧費	5	5	0	0.0
38	1001 農林水産施設災害復旧費	1	1	0	0.0
39	1002 公共土木施設災害復旧費	4	4	0	0.0
40	11 公債費	439,790	523,417	△ 83,627	△ 16.0
41	1101 公債費	439,790	523,417	△ 83,627	△ 16.0
42	12 諸支出金	640,893	134,466	506,427	376.6
43	1201 基金費	640,893	134,466	506,427	376.6
44	13 予備費	50,000	50,000	0	0.0
45	1301 予備費	50,000	50,000	0	0.0
	合 計	18,822,000	20,455,000	△ 1,633,000	△ 8.0

4. 令和3年度東海村一般会計予算（案）性質別区分

（単位 千円）

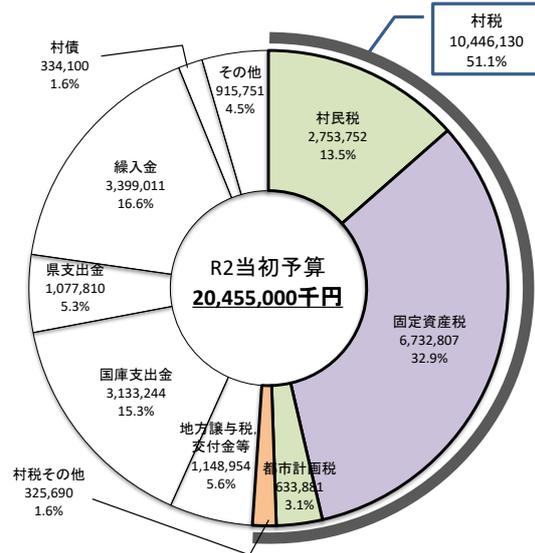
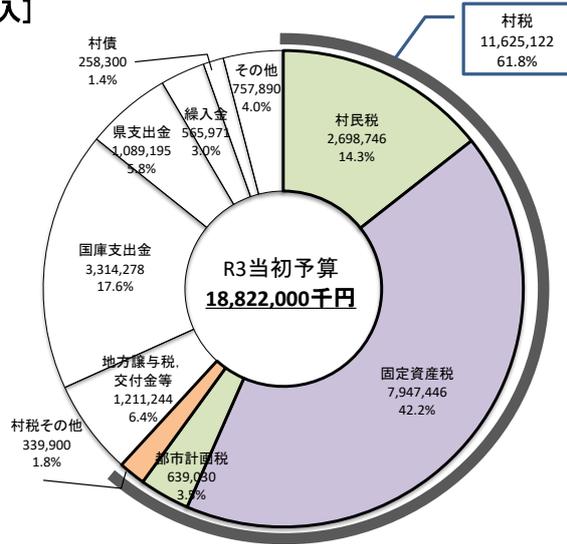
	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 農 林 水 産 費	6 商工費	7 土木費	8 消防費	9 教育費	10 災害 復 旧 費	11 公債費	12 諸 支 出 金	13 予備費	合計	構成比 (%)	前年度予算額	増減率 (%)
1 義務的経費	172,831	1,132,984	3,708,520	445,288	134,354	105,512	219,994	10,279	1,115,528	0	439,790	0	0	7,485,080	39.8	7,558,915	△ 1.0
人件費	172,831	1,126,094	1,077,571	286,983	133,724	104,912	217,084	10,279	942,660	0	0	0	0	4,072,138	21.6	4,092,298	△ 0.5
扶助費	0	6,890	2,628,809	158,305	630	600	2,910	0	172,868	0	0	0	0	2,971,012	15.8	2,941,523	1.0
公債費	0	0	2,140	0	0	0	0	0	0	0	439,790	0	0	441,930	2.3	525,094	△ 15.8
2 投資的経費	0	227,480	164,790	80,726	21,428	54,626	476,870	32,980	242,864	5	0	0	0	1,301,769	6.9	3,600,961	△ 63.8
普通建設事業費	0	227,480	164,790	80,726	21,428	54,626	476,870	32,980	242,864	0	0	0	0	1,301,764	6.9	3,600,956	△ 63.8
補助事業費	0	0	0	5,794	0	0	303,224	0	0	0	0	0	0	309,018	1.6	356,313	△ 13.3
単独事業費	0	227,480	164,790	74,932	16,536	54,626	138,501	32,980	242,864	0	0	0	0	952,709	5.1	3,220,409	△ 70.4
その他	0	0	0	0	4,892	0	35,145	0	0	0	0	0	0	40,037	0.2	24,234	65.2
災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0.0	5	0.0
3 その他経費	29,703	1,513,733	2,061,523	1,562,980	222,279	227,404	1,816,720	650,575	1,259,341	0	0	640,893	50,000	10,035,151	53.3	9,295,124	8.0
物件費	24,705	1,079,954	613,795	652,983	69,494	90,869	341,745	13,098	1,079,149	0	0	0	0	3,965,792	21.1	3,755,967	5.6
維持補修費	0	8,683	6,666	4,400	600	500	146,498	430	2,888	0	0	0	0	170,665	0.9	202,768	△ 15.8
補助費等	4,998	190,095	719,998	654,516	152,184	108,035	427,649	637,047	177,303	0	0	0	0	3,071,825	16.3	2,960,877	3.7
積立金	0	235,001	54	0	1	0	49	0	1	0	0	640,893	0	875,999	4.7	434,810	101.5
投資及び出資金	0	0	0	251,081	0	0	318,638	0	0	0	0	0	0	569,719	3.0	481,528	18.3
貸付金	0	0	2	0	0	28,000	0	0	0	0	0	0	0	28,002	0.1	30,091	△ 6.9
その他	0	0	721,008	0	0	0	582,141	0	0	0	0	0	50,000	1,353,149	7.2	1,429,083	△ 5.3
合 計	202,534	2,874,197	5,934,833	2,088,994	378,061	387,542	2,513,584	693,834	2,617,733	5	439,790	640,893	50,000	18,822,000	100.0	20,455,000	△ 8.0
構成比 (%)	1.1	15.3	31.5	11.1	2.0	2.0	13.4	3.7	13.9	0.0	2.3	3.4	0.3	100.0			
前年度予算額	205,450	2,883,001	5,992,764	1,945,339	814,796	304,767	3,029,792	718,242	3,852,961	5	523,417	134,466	50,000	20,455,000			
増減率 (%)	△ 1.4	△ 0.3	△ 1.0	7.4	△ 53.6	27.2	△ 17.0	△ 3.4	△ 32.1	0.0	△ 16.0	376.6	0.0	△ 8.0			

5. グラフで見る令和3年度予算(案)

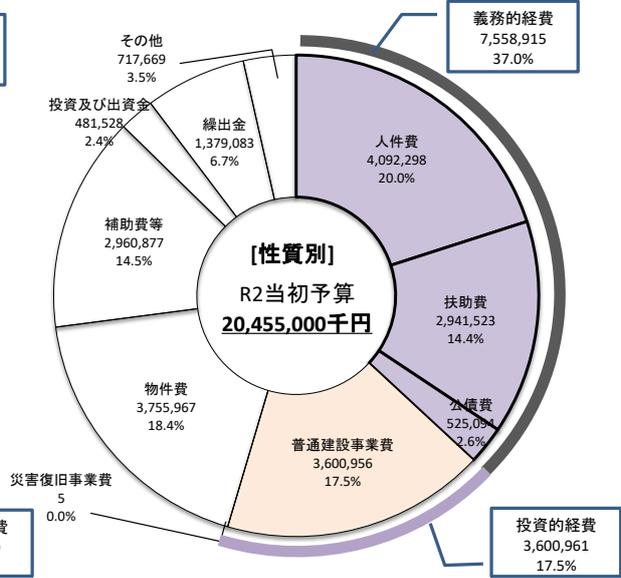
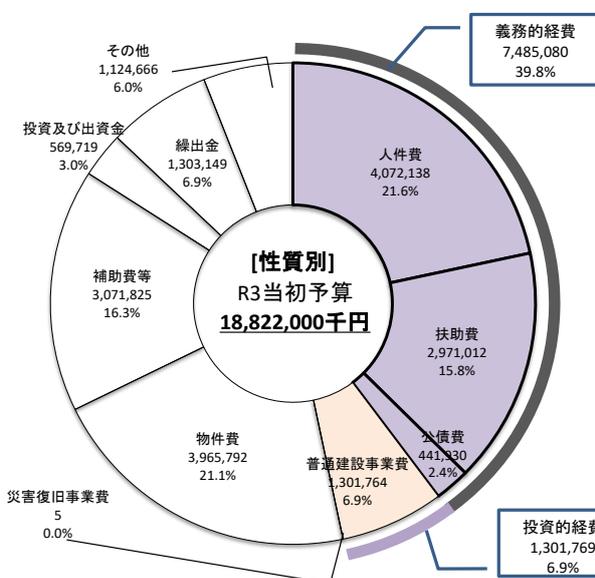
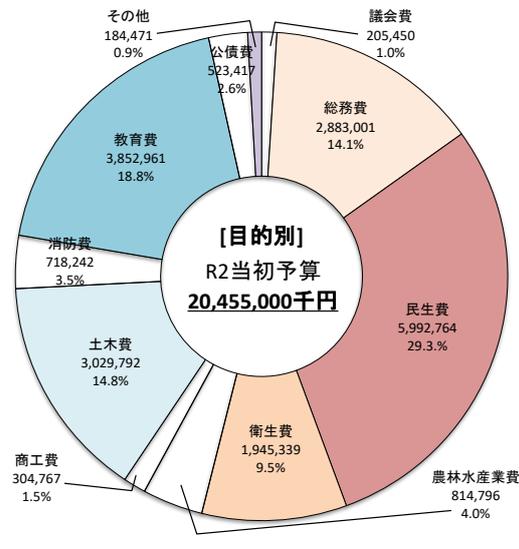
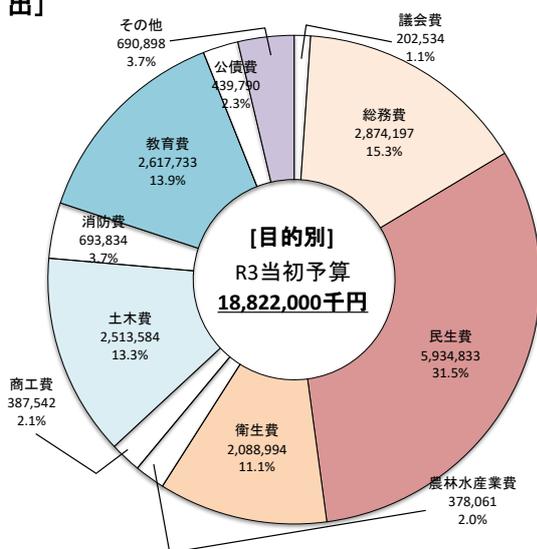
単位:千円

①一般会計歳入歳出構成比

[歳入]

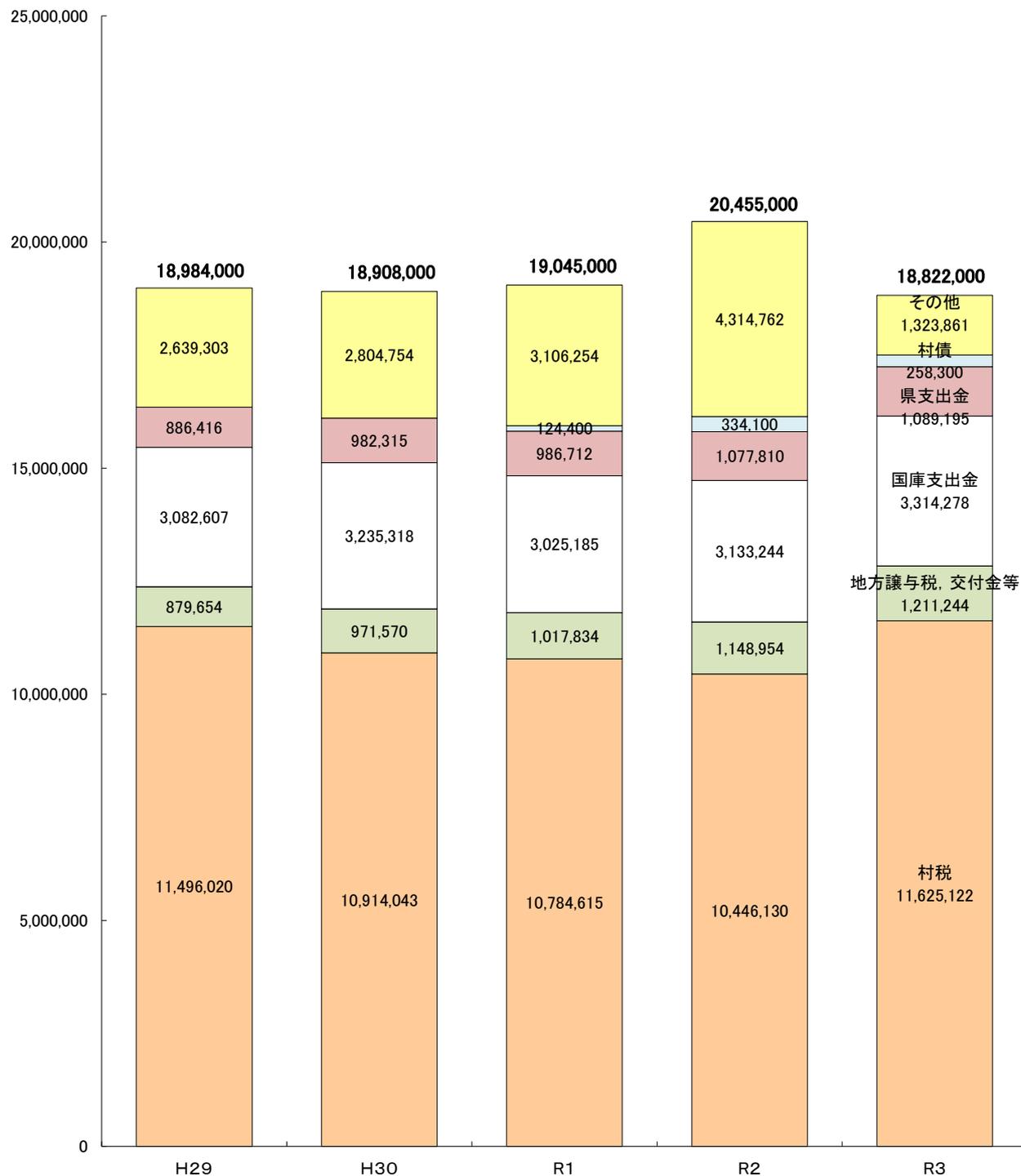


[歳出]



②一般会計歳入科目別内訳の推移

単位：千円



村税の内訳

- ・村民税，固定資産税，軽自動車税，村たばこ税，都市計画税

地方譲与税，交付金等の内訳

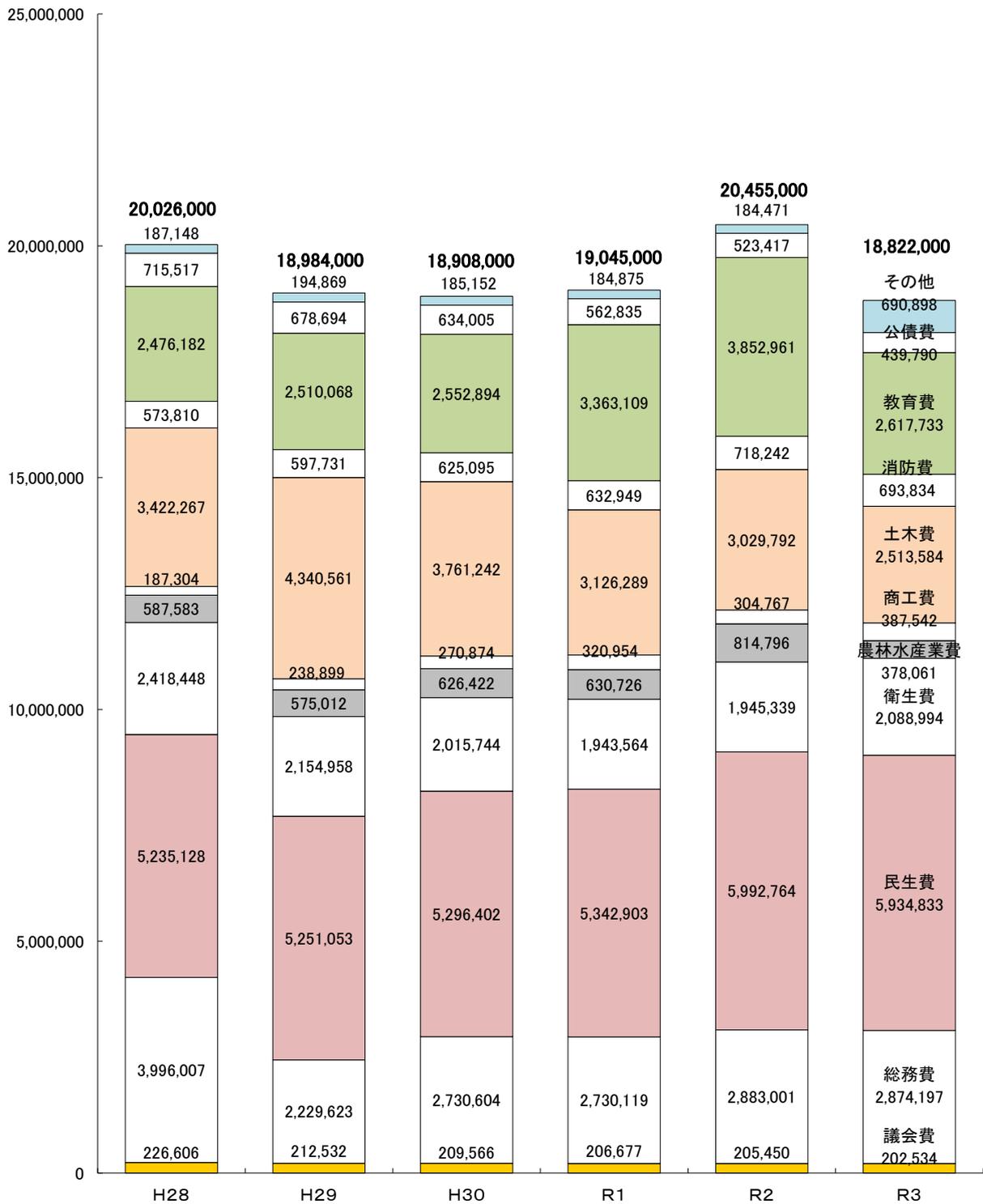
- ・地方譲与税，利子割交付金，配当割交付金，株式等譲渡所得割交付金，法人事業税交付金（R2から），地方消費税交付金，自動車取得税交付金（R1上半期まで），環境性能割交付金（R1下半期から），地方特例交付金，交通安全対策特別交付金

その他の内訳

- ・地方交付税，分担金及び負担金，使用料及び手数料，財産収入，寄付金，繰入金，繰越金，諸収入

③一般会計歳出目的別内訳の推移

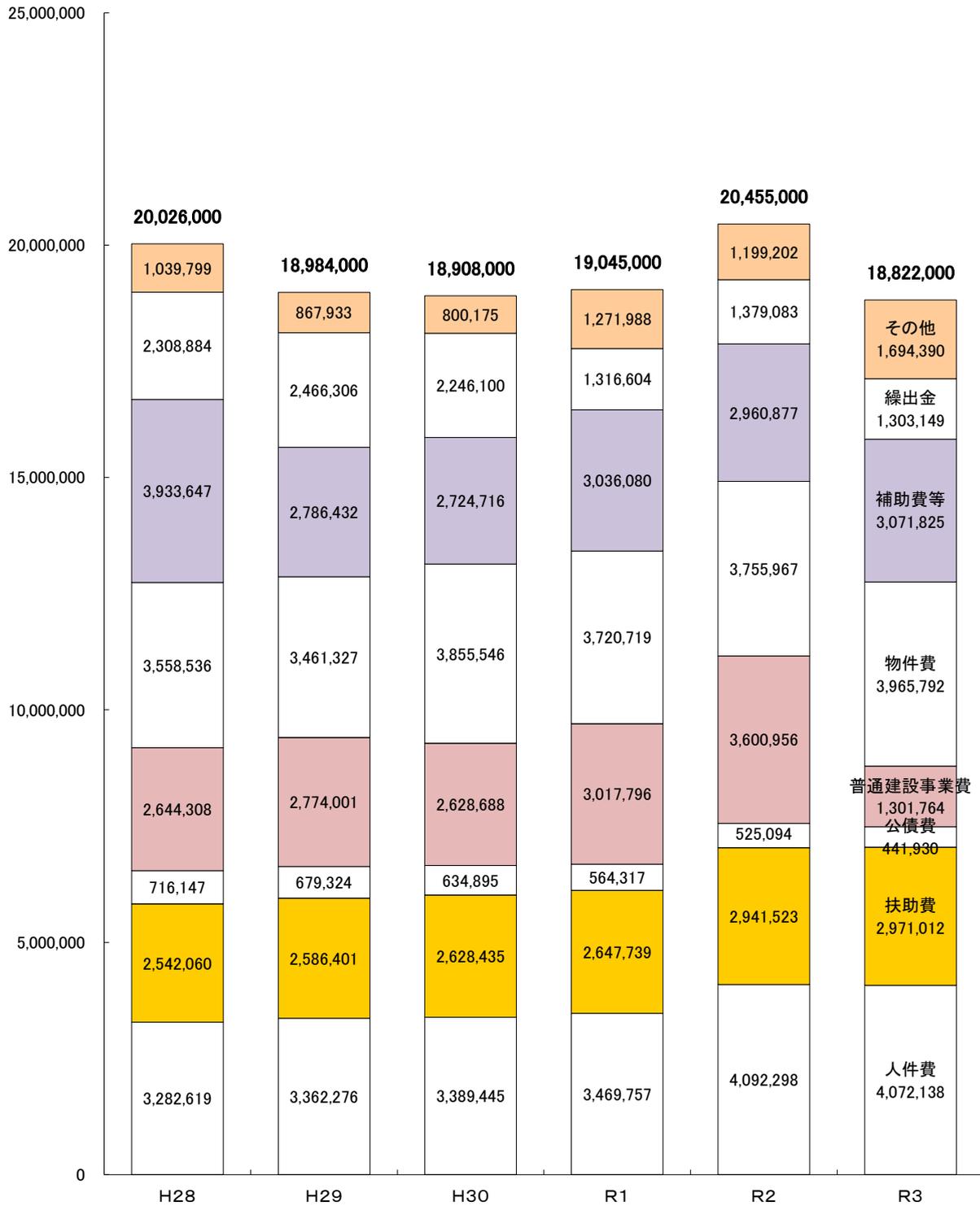
単位：千円



その他の内訳
 ・災害復旧費，諸支出金，予備費

④一般会計歳出性質別内訳の推移

単位：千円



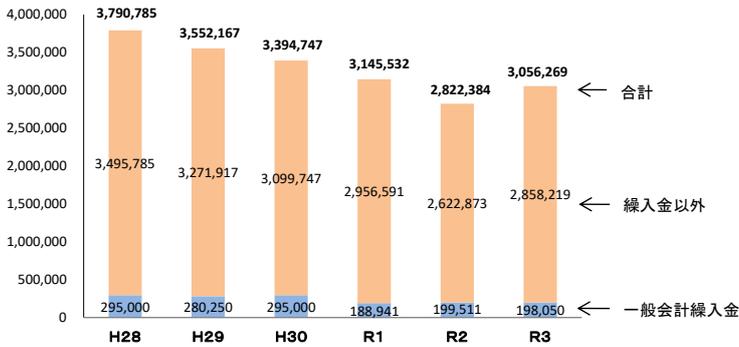
その他の内訳

- ・維持補修費，積立金，投資及び出資金，貸付金，災害復旧費，予備費

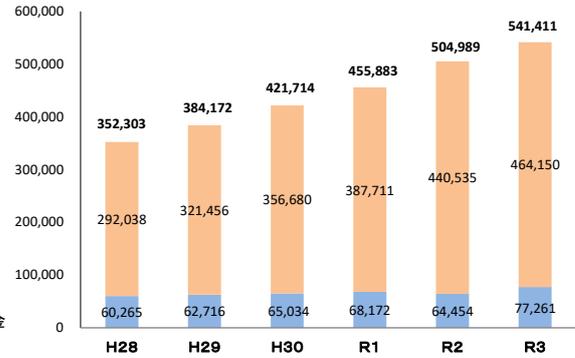
⑤特別会計当初予算額の推移

単位：千円

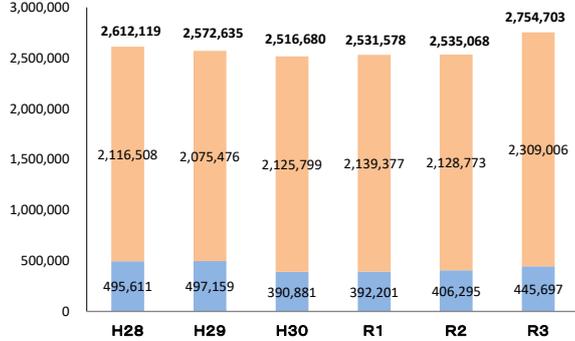
【国保会計】



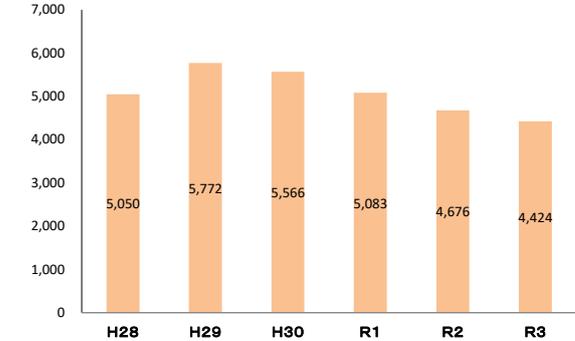
【後期会計】



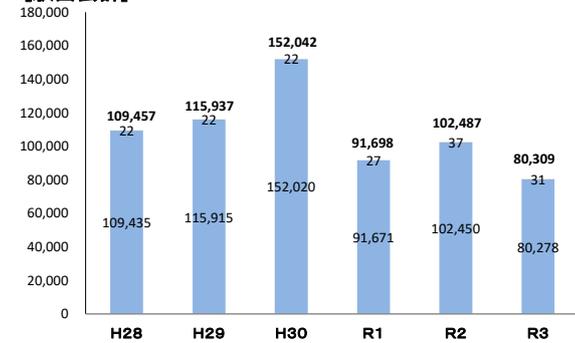
【介護会計(保険事業勘定)】



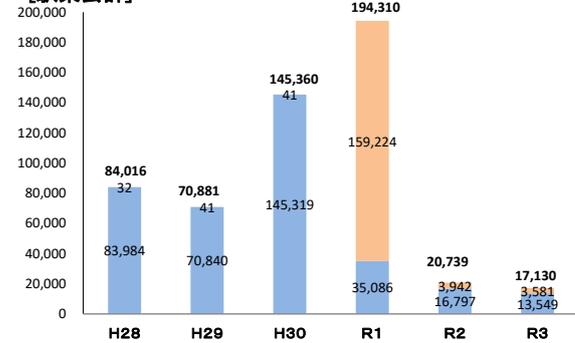
【介護会計(介護サービス事業勘定)】



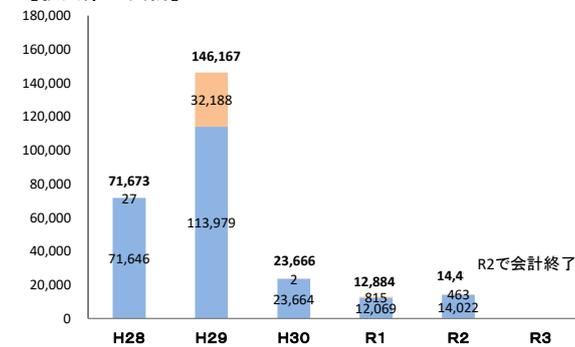
【駅西会計】



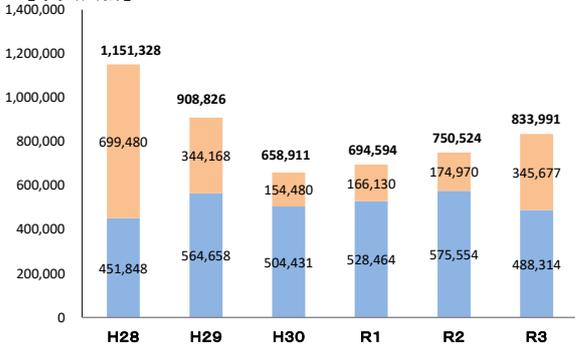
【駅東会計】



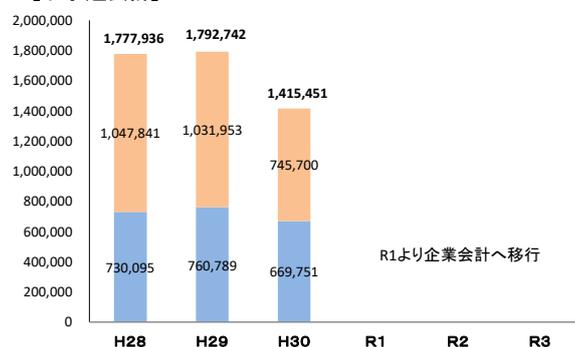
【駅西第二会計】



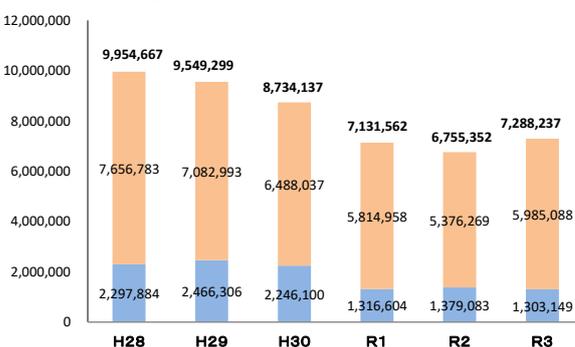
【中央会計】



【下水道会計】



【特別会計合計】



6. 普通建設事業一覧

【一般会計】

(単位 千円)

No.	事業名	名称	R3予算(案)	所属課
1	道路補修事業	舟石川橋修繕工事委託料	202,300	都市整備課
2	総合福祉センター運営管理事業	給湯設備改修工事	154,550	福祉総務課
3	コミュニティセンター維持管理事業	コミュニティセンター内装改修工事	127,490	地域づくり推進課
4	道路新設改良舗装事業	村道改良舗装工事	106,282	都市整備課
5	道路補修事業	橋梁修繕工事	52,107	都市整備課
6	小学校施設整備事業	村松小学校校舎内装改修工事	51,590	学校教育課
7	コミュニティセンター維持管理事業	コミュニティセンター駐車場整備工事	49,841	地域づくり推進課
8	衛生センター管理運営事業	し尿処理施設屋上防水改修工事	46,750	環境政策課
9	中学校施設整備事業	東海南中学校校体育館長寿命化改修工事	45,000	学校教育課
10	駅コミュニティ施設管理運営事業	駅エスカレーター更新工事	40,590	生涯学習課
11	道路新設改良舗装事業	国道245号線拡幅に伴う村松橋架替工事負担金	35,145	都市整備課
12	産業・情報プラザ施設維持管理事業	中央制御盤更新工事	32,670	産業政策課
13	小学校施設整備事業	石神小学校用地購入費	30,700	学校教育課
14	消防団用施設整備管理事業	消防団器具置場設置工事	26,840	防災原子力安全課
15	部原地区利用推進事業	緑地保全用地購入費	20,190	都市整備課
16	防災無線放送施設整備管理事業	アナログ防災行政無線装置更新工事	19,798	防災原子力安全課
17	道路新設改良舗装事業	村道用地購入費	17,501	都市整備課
18	産業・情報プラザ施設維持管理事業	空調設備改修工事	15,510	産業政策課
19	都市計画公園整備事業	阿漕ヶ浦公園用地購入費	15,351	都市整備課
計			1,090,205	

※備品、小規模工事等を除く10,000千円以上のものを掲載しております。

【特別会計】

(単位 千円)

事業名	名称	R3予算(案)	所属課
中央土地区画整理事業	整地工事	437,800	区画整理課
	道路築造・舗装及び雨水排水工事	141,200	
	その他工事	50,000	
	物件移転補償費	46,602	
	その他補償費	28,000	
	設計委託料	22,000	
	電柱移設補償費	10,000	
計		735,602	

※備品、小規模工事等を除く10,000千円以上のものを掲載しております。



東海村第6次総合計画

令和3年度 実施計画（案）

「輝く SONZAI つながる TOKAI」

～共に生き 共に育ち しなやかで活力あるまち～

令和3年2月

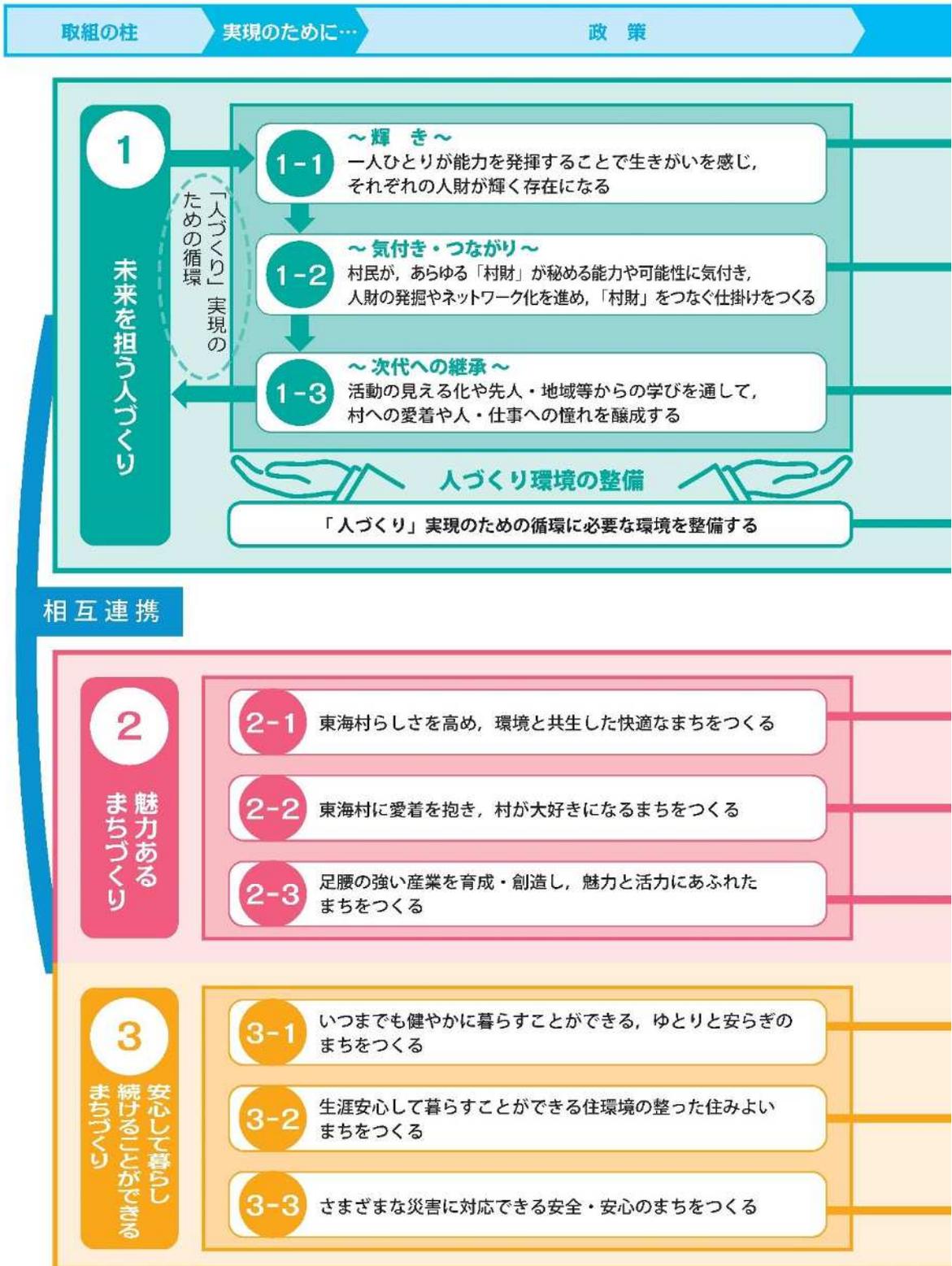


目次

1	第6次総合計画体系図	1
2	はじめに	3
3	実施計画策定の経緯.....	3
4	令和3年度行政経営方針.....	4
	（1）基本的な考え方.....	5
	（2）重点取組事項.....	5
5	令和3年度実施事業の概要	7
	（1）実施事業数	7
	（2）第6次総合計画取組の柱別事業数.....	7
	（3）重点取組事項の主な事業・取組.....	7
6	大規模建設事業の計画的な実施	9
7	主な新規・拡充事業.....	11
8	主な休廃止事業	25

1 第6次総合計画体系図

〈計画体系図〉



- 1-1-1 すべての村民がさらなる輝きを増すための支援体制の整備
- 1-1-2 新たな活動を始める村民が輝きを見出すための支援体制の整備
- 1-1-3 村民同士が多様性を認め輝く存在となるための共生環境の整備

- 1-2-1 伝統文化やふるさとの地域資源を学ぶ機会の提供
- 1-2-2 村民の主体的なまちづくりを支援する情報の発信
- 1-2-3 地域の次世代リーダー育成と世界に羽ばたく人財の育成
- 1-2-4 村民の想いを地域活動につなぐためのコーディネート機能の向上
- 1-2-5 村民が集い・語り合い・つながりあう場の充実化
- 1-2-6 共感から共創・協創につなぐ未来志向の地域づくりを実現する対話の推進

- 1-3-1 生きる力と豊かな心を育む特色ある教育の推進
- 1-3-2 体験活動を通じた子どもたちの健全な育成
- 1-3-3 地域や国内外で活躍するトップランナーへの憧れを抱く取組の推進

- <「未来を担う人づくり」実現のための施策に共通する視点>
- 若者の地域や行政への参画の推進
 - 村民が気軽に参加できるまちづくりの推進
 - 村職員の意識改革 (⇒第5章 新しい「役場」への転換)

- 2-1-1 村の特性に対応した機能性と質の高い都市環境の充実
- 2-1-2 環境に配慮した持続可能なまちづくりの推進

- 2-2-1 歴史や文化、自然を生かした魅力あるまちづくりの推進と次世代への継承
- 2-2-2 スポーツによる賑わいづくりの推進
- 2-2-3 「選ばれるまち」であり続けるための観光振興と戦略的な広報活動の充実

- 2-3-1 産学官の連携による科学技術の進展と産業創出による地域活性化
- 2-3-2 魅力あふれる産業としての力強い農業の推進
- 2-3-3 活力ある商工業の振興による地域経済の活性化

- 3-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進
- 3-1-2 誰もが住み慣れた地域で支え合い、安心して暮らすことができる体制の構築
- 3-1-3 安心して子育て・就学・修学できる環境の整備

- 3-2-1 村の特性に対応した新時代の公共交通の充実
- 3-2-2 時代の変化に対応した都市基盤の整備

- 3-3-1 原子力災害の発生防止と対応力の強化
- 3-3-2 あらゆる自然災害への対応力の強化
- 3-3-3 防犯・交通安全体制の整備と適切な情報の提供

「輝く SONZAI しながら TOKAI」

共に生き 共に育つ
しなやかで活力あるまち

2 はじめに

本計画は、東海村第6次総合計画において掲げた将来ビジョン『「輝く SONZAI つながる TOKAI」～共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち～』の実現に向け、令和3年度の主要な事業を明らかにし、予定する大規模建設事業を含め、今後3年間の見通しを示します。

また、村税を中心とした歳入が減少する一方で、行政需要の多様化による歳出増大を抑制する必要があることから、事業精査・歳出削減をはじめとする選択と集中を更に進めるため、実施計画策定・予算編成手法として、「積み上げ方式」から村民ニーズを的確に把握している各部において効率・効果的な取組が行えるよう、部に予算枠を配分する「枠配分方式」に改めました。併せて、「実施計画策定方針」と「予算編成方針」を一本化し、「行政経営方針」とし、実施計画策定と予算編成を一体的に実施しました。

3 実施計画策定の経緯

令和2年 9月15日 「令和3年度行政経営方針」通知

10月 2日～12月24日 政策会議（新規・拡充・廃止事業）

11月 4日～12月15日 副村長・政策統括監・部長会議（事業・予算調整）

12月 9日 「令和3年度実施計画骨子」庁議決定

令和3年 2月 1日 「令和3年度実施計画」及び「令和3年度当初予算」庁議決定

4 令和3年度行政経営方針

令和3年度 東海村行政経営方針

今年度は、「第6次総合計画」及び「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」のスタートにあたり、本村の将来ビジョンを掲げながら、村民の皆さんとの「共創」「協創」によるまちづくりの実現を目指してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症への対応を余儀なくされ、思ったように施策が進められていない状況にあります。

今回の感染症対策は、災害とは違った大きな社会変化をもたらし、前例がないという中で、職員の皆さんにとっても、難しい対応が続いたものと認識しております。まだ収束する時期は見通せていませんが、今後ともニーズを的確に把握しながら、取り組みを強化してまいります。

しかしながら、別の視点で見ると、こうした世の中の変化は、平時では考えられない発想を導き出す契機ともなります。まさに、“ピンチをチャンスに”と受け止め、現在の業務やこれまでの仕事のやり方を見直す絶好の機会と言えます。

一方、足元では、本村においても、少子化の波が急速に訪れています。子育て世代への支援は大変重要ですが、ピンポイントの施策だけでなく、世代間や地域を繋げながら課題解決を図れるようなアイデアが必要となってきます。SDGsの理念にもあるように、経済・社会・環境の三側面を同時解決するといった意識で施策立案に努めてもらいたいと願っています。

今の時代は、成熟した社会ではありますが、それ故、「公共」に求められる質や量は多様化しており、本来担うべき役割をしっかりと見定めていかなければなりません。そして、行政としては、セーフティネットとしてのサービスも含め、どのようにして「新たな公共」に対応すべきかを真剣に考える時期を迎えています。

また、本村の成長を支えてきた財政力は、決して安泰とは言えません。将来にわたって安定した財政経営を継続していくためには、持続可能な歳出構造への転換が必要であり、全職員が一丸となって取り組んでいかなければなりません。

こうした難しい局面を迎えておりますが、6次総においては、何事にも果敢にチャレンジしていく職員像を掲げておりますので、改めて、職員の皆さんには、創意工夫と挑戦する勇気を持って、令和3年度に向けた取り組みを強化するよう期待しています。

これらを踏まえ、「令和3年度東海村行政経営方針」を以下に示します。

令和2年 9月15日

東海村長 山田 修

「行政経営方針」では、上記他、次ページの3つの基本的な考え方、新型コロナウイルス感染症対策を含む7つの重点取組事項を示しました。

(1) 基本的な考え方

①第6次総合計画の推進

本村行政の羅針盤である「第6次総合計画」に掲げられた施策を着実に推進します。なお、推進にあたっては、その基本姿勢である「共創・協創によるまちづくりの推進」及び「バックキャストिंगの手法」を特に意識しながら取組みを進めます。

②公共サービスの新たな視点

これまで、社会にとって大切な「公共的価値」は、行政が担ってきましたが、今では、その価値観も多様化し、ニーズに全て応えきれなくなっています。これからの公共サービスの在り方としては、民間企業や村民の力を積極的に活用し、官民連携ではなく、「官民共創」という発想を持ち推進します。

③役場改革の推進

コロナ禍も踏まえ、役場の仕事や職員の働き方を大きく変えていく必要があります。「しごとの仕方改革」で進めてきた業務改善やICT活用をもう一段加速するため、仕組みやルールそのものを変革する時期と捉え、戦略性を持って思い切ったデジタル化を推進します。

(2) 重点取組事項

①新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、令和3年度においても長期化することが予想されます。新型コロナウイルス感染拡大を契機とした新しい生活様式などの社会変容をとらえ、感染対策に取組みながら、地域社会・地域経済の活力につながるようウィズコロナ、ポストコロナをにらんだ取組みを展開します。

②人づくり

「まちづくり」は「人づくり」と言われるように、本村の将来に向けて、最重点事項として取り組みます。単なる担い手探しではなく、「つながり」を大切にした地域・社会活動の再構築も見据えて、公共サービスを支える「人づくり」にチャレンジします。

③デジタル化の推進

窓口での各種手続きや職員の業務の進め方などにおいて、依然として、紙文化が定着している状況にあり、ICT活用の効果が十分に発揮されていません。デジタル化の目標をしっかりと定め、ドラスティックに変革を進めます。

④生活者視点の安全・安心

村民生活における様々な課題は、多面性を持っており、分野横断的な対応が欠かせません。これまで以上に庁内連携を緊密にし、現場ニーズを的確に把握しながら効果的な対策を講じ、多様なステークホルダーを巻き込み、生活者支援や空き家対策等を進めていきます。

⑤新たな地域経済の活性化

産業振興については、継続性が優先され、将来を見据えた施策への転換が必要です。そのためには、関係者間での十分な対話が欠かせないことから丁寧に進めます。また、キャッシュレス化の動向を踏まえ、中小事業者への取組意欲を喚起していきます。基幹的な農業者、団体に対しても支援や農地の保全や集約を図っていきます。

⑥快適な生活環境の確保

道路をはじめとしたインフラ整備は、快適な生活環境の向上のためには欠かせない投資ですが、長寿命化を図るための維持費を確保しながら、新たな投資を判断していきます。村民の満足度向上はもとより、まちの魅力向上に繋がるような戦略的な整備計画を推進します。

⑦原子力政策

本村にとって、「原子力」は最も重要な政策課題の一つです。原子力安全を追及しながら防災対策を着実に推進することが最優先ですが、原子力とともに60有余年を歩んできた本村の存在意義も充分踏まえながら、様々な課題に向き合っていく必要があります。また、「原子力問題」を自分ごと化する取り組みは、大きなチャレンジですが、成果を上げられるよう努力していきます。

5 令和3年度実施事業の概要

(1) 実施事業数

R3実施事業数		休廃止事業数
720事業	うち新規事業数	22事業
	7事業	

※参考 R2実施事業数 738事業

(2) 第6次総合計画取組の柱別事業数

計画の取組の柱	R3事業数(重複あり)	R2事業数(重複あり)
未来を担う人づくり	213事業	230事業
魅力あるまちづくり	181事業	192事業
安心して暮らし続けることができるまちづくり	518事業	530事業
計	912事業	952事業

※予算事業のみ。複数の施策に紐付くため、事業数は延べ数。諸費人件費等の内部管理事業は除く。

(3) 重点取組事項の主な事業・取組

No.	重点取組事項							事業・取組名	R3予算 (千円)	所管課
	① 新型コロナ	② 人づくり	③ デジタル	④ 安全・安心	⑤ 地域経済	⑥ 生活環境	⑦ 原子力			
1	○	-	-	-	○	-	-	新キャッシュレス決済ポイント還元事業 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	35,735	産業政策課
2	○	-	-	-	○	-	-	新貸切バス利用促進支援補助金 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	2,100	産業政策課
3	○	-	-	-	○	-	-	新感染症予防対策支援補助金 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	25,000	産業政策課
4	○	-	-	-	-	-	-	新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種	-	健康増進課
5	○	-	-	-	-	-	-	新保育環境改善等事業費補助事業	4,600	子育て支援課
6	-	○	-	-	-	-	-	東海村つながるプロジェクト	-	企画経営課
7	-	○	-	-	-	-	-	姉妹都市締結40周年 (姉妹都市交流事業)	5,541	秘書広報課
8	-	○	-	-	-	-	-	地域未来ビジョン推進事業	3,534	地域づくり推進課

No.	重点的取組事項							事業・取組名	R3 予算 (千円)	所管課
	① 新型コロナ	② 人づくり	③ デジタル	④ 安全・安心	⑤ 地域経済	⑥ 生活環境	⑦ 原子力			
9	-	○	-	-	-	-	-	保育士等緊急雇用対策事業	8,860	子育て支援課
10	-	○	-	-	-	-	-	歴史と未来の交流館運営管理事業	27,480	生涯学習課
11	-	○	-	-	-	-	-	新基本展示・特別展示事業	3,637	生涯学習課
12	-	○	-	-	-	-	-	「とうかいまるごと博物館」実施事業	2,632	生涯学習課
13	-	○	-	-	-	-	-	とうかい子どもキャンパス事業	1,241	生涯学習課
14	-	○	-	-	-	-	-	新東海音頭制定40周年記念事業	387	生涯学習課
15	-	○	-	○	-	-	-	とうかいスポーツフェスティバル (Be:スポーツ推進事業)	500	生涯学習課
16	-	○	○	-	-	-	-	G I G Aスクール (小学校コンピュータ機器整備運用事業)	115,988	学校教育課
17	-	○	○	-	-	-	-	G I G Aスクール (中学校コンピュータ機器整備運用事業)	50,001	学校教育課
18	-	-	○	-	-	-	-	新まるデジ構想推進事業	12,555	企画経営課
19	-	-	○	-	-	-	-	R P A 導入推進事業	2,133	企画経営課
20	-	-	○	-	-	-	-	新行政文書デジタル化推進事業	5,170	総務課
21	-	-	○	-	-	-	-	テレワーク環境整備事業	4,153	総務課
22	-	-	○	-	-	-	-	中央公民館 Wi-Fi 化 (中央公民館維持管理事業)	1,295	生涯学習課
23	-	○	-	○	-	-	-	障がい者との新たな連携の構築 (障がい者等居場所づくり事業)	120	障がい福祉課
24	○	-	-	○	-	-	-	高齢者フレイル予防事業 (介護予防対象者把握事業)	1,052	高齢福祉課
25	-	-	-	○	-	-	-	空家等対策推進事業	217	都市整備課
26	-	-	-	○	-	-	-	新木造住宅耐震改修等補助事業	800	都市整備課
27	-	-	-	-	○	-	-	産業・情報プラザの利便性向上 (産業・情報プラザ施設維持管理事業)	2,373	産業政策課
28	-	○	-	○	○	○	-	東海村多面的機能支援事業	35,069	農業政策課
29	-	-	-	-	-	○	-	国道6号関係整備促進事業	331	都市整備課
30	-	-	-	-	-	○	-	国道6号及び国道245号拡幅関連費用 (道路新設改良舗装事業)	50,895	都市整備課
31	-	-	-	-	-	○	-	中央土地区画整理事業	740,602	区画整理課
32	-	-	-	○	-	-	○	防災訓練事業	2,123	防災原子力安全課
33	-	-	-	-	-	-	○	自分ごと化会議運営 (原子力対策諸費)	2,403	防災原子力安全課
34	-	-	-	-	-	-	○	環境省除染廃棄物等状況調査・分析実証事業 (放射線量低減対策特別緊急事業)	210,788	防災原子力安全課

※新は、令和3年度新規事業。

6 大規模建設事業の計画的な実施

公共施設の長寿命化や生活基盤となるインフラの維持には、計画的な改修・補修が求められます。これら公共施設等の改修・補修については、多大な財政負担を伴うことから、緊急度や重要度等を考慮しつつ、年度間の財源を平準化しながら、計画的に実施します。

令和3年度から向こう3年間に計画している主な大規模建設事業は、次のとおりです。

【主な大規模建設事業の整備計画表】

(単位：千円)

区分	施設名	R3	当初 予算額	R4（予定）	概算 事業費	R5（予定）	概算 事業費
福祉施設	総合福祉センター 絆	給湯設備改修	154,550	非構造部材耐震改修	122,650		
	東海病院	大規模改修【R2～6】 (空調, 照明, 外壁工事)	115,830	大規模改修【R2～6】 (空調, 照明, 外壁工事)	174,000	大規模改修【R2～6】 (空調, 照明, 外壁工事)	133,000
教育施設	石神小学校			空調設備改修	116,380	外装改修	231,000
	村松小学校	内装改修【R2～6】	51,590	内装改修【R2～6】	41,844	内装改修【R2～6】	41,844
	東海南中学校	体育館長寿命化改修	45,000				
	村松幼稚園			高圧受電設備設置	41,580		
	総合体育館					電気設備更新	未定
	文教工リア駐車場	旧中央公民館解体	70,504				
	図書館					空調設備改修	39,490
公園等	阿漕ヶ浦公園・ 周辺整備	用地買収	15,351	雨水排水整備	18,051	道路改良 村道 3115 号線	64,460
	神楽沢近隣公園			整備【R4～5】	300,000	整備【R4～5】	300,000
	中央 4 号公園					整備	30,000
道路・ 橋梁等	石橋向荒谷台線	整備	47,817				
	橋梁	点検及び修繕	272,173	点検及び修繕	144,300	点検及び修繕	49,600
	生活道路	設計及び舗装補修	56,285	舗装補修	113,821	舗装補修	217,800
	都市計画道路	設計及び舗装補修	33,902	舗装補修	43,292	舗装補修	21,424

区分	施設名	R3	当初 予算額	R4（予定）	概算 事業費	R5（予定）	概算 事業費
上・ 下水道	配水管	布設替	250,000	布設替	250,000	布設替	250,000
	浄水場	粉末活性炭注入設備 設置	120,000	ブロー設備増設	32,000		
	下水道整備 （管路整備）	管路整備	369,900	管路整備	300,000	管路整備	300,000
	下水道管理 （ストックマネジメント）	ストックマネジメント	31,000	ストックマネジメント	50,000	ストックマネジメント	50,000
	下水道管理 （総合地震対策事業）	耐震化及びマンホール トイレ	42,000	耐震化及びマンホール トイレ	40,000	耐震化及びマンホール トイレ	40,000
排 水 等	中央排水路	設計及び枝線整備	12,000	整備	138,000		
そ の 他 施 設	役場庁舎	アナログ防災行政無線 親局無線装置更新	20,112	トイレ改修 消防防災監視盤改修	60,475	トイレ改修	79,397
	コミュニティセンター	内装改修（中丸） 駐車場整備（石神）	177,331	外装改修（石神）	100,000	内装改修（舟石川）	134,000
	産業・情報プラザ	空調設備改修 中央制御盤更新	48,180	多目的ホール特定天 井改修	66,440	外壁改修	10,000
	駅コミュニティ施設	エスカレーター制御盤 等更新（東口）	40,590	エスカレーター制御盤 等更新（西口）	40,590		
	東海消防署	照明 LED 化工事	19,470				
	消防団器具置場	設置（第2分団）	26,840			設置（第1分団）	26,840
	衛生センター	屋上防水改修	46,750				

注) 令和4年度以降の事業については、見直す場合があります。

7 主な新規・拡充事業

No.	事業・取組名	R3 予算 (千円)	年度別方向性			所管課	ページ	
			R 3	R 4	R 5			
1	まるデジ構想推進事業	12,555	新規	継続	継続	企画経営課	12	
2	東海村つながるプロジェクト	-	拡充	継続	継続	企画経営課	13	
3	高齢者フレイル予防事業 (介護予防対象者把握事業)	1,052	拡充	継続	継続	高齢福祉課	14	
4	障がい者との新たな連携の構築 (障がい者等居場所づくり事業)	120	拡充	継続	継続	障がい福祉課	15	
5	キャッシュレス決済ポイント還元事業 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	35,735	新規	-	-	産業政策課	16	
6	貸切バス利用促進支援補助金 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	2,100	新規	-	-	産業政策課	17	
7	感染症予防対策支援補助金 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	25,000	新規	-	-	産業政策課	18	
8	木造住宅耐震改修等補助事業	800	新規	継続	継続	都市整備課	19	
9	歴史と未来の交流館開館関連	歴史と未来の交流館での活動展開	-	新規	継続	継続	生涯学習課	20
10		基本展示・特別展示事業	3,637	新規	継続	継続	生涯学習課	21
11		「とうかいまるごと博物館」実施事業	2,632	拡充	継続	継続	生涯学習課	22
12		とうかい子どもキャンパス事業	1,241	拡充	継続	継続	生涯学習課	23
13	東海音頭制定40周年記念事業	387	新規	-	-	生涯学習課	24	

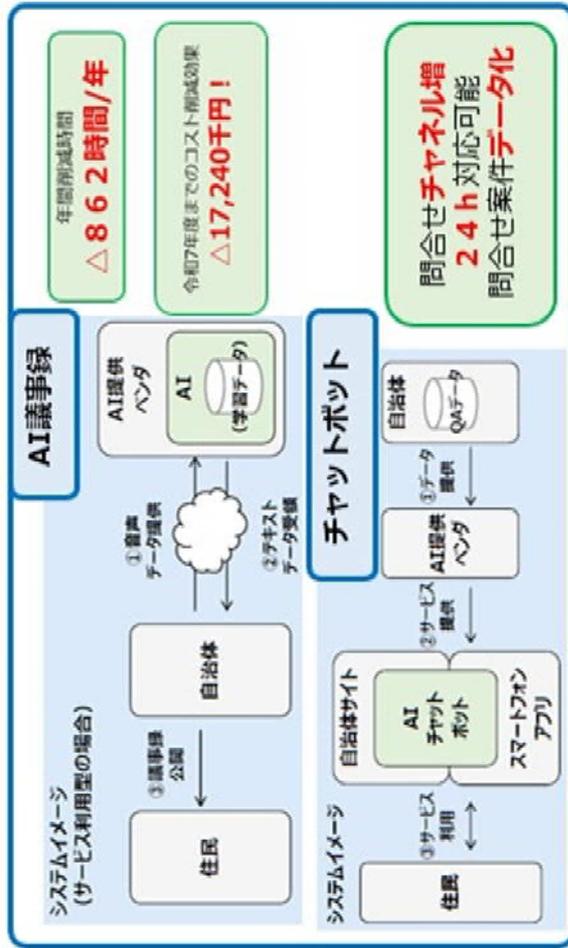
新規

まるデジ構想推進事業

令和3年度当初予算額 企画総務部 企画経営課
12,555千円 プロジェクト推進担当

▷ 第6次総合計画「新しい発場への転換」、とつかいこまること「デジタル化構想

『プロジェクト運営』『電子申請推進』『スマホ体験講座』『AI議事録』『AI議事録』『チャットボット』『チャットボット』
関連事業：RPA導入推進事業（継続）、行政文書デジタル化推進事業（新規）



スマホ体験講座・イベントでの啓発

- 地域・民間事業者と連携したデジタルデイルハイブの解消
- ① 大学、高校、大手携帯キャリアと連携したスマホ体験講座 使ってみる⇒使いこなす（公民館「スマホ講座」）へ
- ② イベント等を活用したデジタル機器の啓発
- ③ 産学官連携でのデジタルデイルハイブ解消施策検証

電子申請 推進

住民と職員

誰もが「待たない」手続きへ

申請を電子化することで、住民は開庁を待たずにも申請ができ、かつ窓口で待つ時間が短時間に！ 職員は住民の申請を待つことなく、自分のペーサーで受付が可能となります！



職員

いつも済まっていた時間に受付ができてるわ！

- ◎ 電子化できている申請の一例（県内市町村の事例）
- ・ イベントの参加申込み
 - ・ 水送開始（中止）届
 - ・ 妊娠の届出
 - ・ 児童手当 現況届
 - ・ 検診受験申込
 - ・ 保育所入所申込
 - etc

■ いばらき電子申請サービスの活用

- ① 手続きのリストアップ・ジャンル分け
- ② 電子申請の作成・設定（各課）
- ③ 各種マニュアル（住民・職員向け）
- ④ 電子申請の周知・広報



■ 窓口での電子申請支援

- ① 窓口での電子申請案内・周知
- ② タブレット設置（モデル部署）し、電子申請環境整備



拡 充

東海村つながるプロジェクト (略称) T-Project

“T”に込める想い：「東海村」 「つながる」 「トーク」 「たのしい」 など

企画総務部 企画経営課 プロジェクト推進担当

▷ 東海村6次総合計画

▷ 将来ビジョン 『輝くSONZAI つながるTOKAI』

▷ 取組の柱① 『未来を担う人づくり』

▷ まち・ひと・ことと創生総合戦略 『地域の“未来を担う人材”の掘り起こしと育成』



解決したい地域課題

近い将来直面する

本格的な人口減少社会と急激な少子高齢化の進展

による地域社会の変化や財政構造の変化

- 少子高齢化による**担い手不足**
- 担い手が不足していくことで、**まちづくりの住民主体性が失われる**
- つながりの希薄化による**地域活力や魅力の喪失**
- 人口減少等による**税収減**

目指したい姿

特に若い世代の

- まちづくりを通して「**ひとづくり**」ができるまち
主体的な住民による持続可能なまちづくりの実現につなげる
- 人が「**つながり**」住民主体のまちづくりに発展するまち
プラットフォーム・ネットワークを通じて、多様な主体が共創・協創し、人の循環が生まれる

「人づくり」や「つながりづくり」を進め、関係人口を増やすことで持続可能なまちづくりを目指す！

【関係人口に期待する役割】 視点：よそモノ・そとモノ（人材・団体・企業）をまちづくりのパートナーとして巻き込む

▽ まちづくりへの参画, ▽ 新たな地域活動の担い手, ▽ 村の魅力発信, ▽ 住民に刺激ときっかけを与える（気づき・自信・変化）

具体的な取組み

2020年度（令和2年度）

- ▽ 村内外のキーパーソンを発掘・つなげる
- ▽ 関係人口創出に主体的に取り組む人財確保

【イベント名】

東海村つながるTALK

～ Tokai Tunagaru Talk ～

企画・運営：株式会社 カゼガミ

- プレゼンピッチ
- 東海村に関わる同士がお互いを知り合う場を創出
 - 実現したい未来などを語り合う

- ◎ 東海村で
・ずっと活動している人
・新しく挑戦したい人
- ◎ 東海村以外で
・活躍している人

2021年度（令和3年度）

- ▽ 村内外のキーパーソンを発掘・つなげる
- ▽ 関係人口創出に主体的に取り組む人財確保

▽ 関係人口を創出するプロジェクト展開

シティプロモーションとの連動、シビックプライドの醸成
空き家再生, コワーキング, 居場所創出 etc

- ▽ 多様な主体が集うプラットフォーム形成
（住民・民間主導のまちづくりへの転換）
- ▽ 既存組織への波及効果
（持続可能なまちを実現する人の循環）

テーマの選定から
キーパーソンが
主体的に行う
環境づくり

SDG s 未来都市

DEVELOPMENT GOALS

関係人口創出による
新たな魅力創造
～対話と人財育成～

【拡充】新型コロナウイルスに負けるな！～高齢者フレイル予防事業～

福祉部 高齢福祉課 地域包括担当

令和3年度当初予算

介護会計 介護予防対象者把握事業
1,052千円(市町村負担 12.5%)

3 令和3年度に
取り組む事業

2 高齢者
福祉

背景・目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域共生社会の推進に向けて重要な役割を果たす“対面での交流”が自粛された。特に高齢者は新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいことから、高齢者の外出機会の減少や運動不足等により健康状態の悪化（フレイルの進行）が懸念されます。

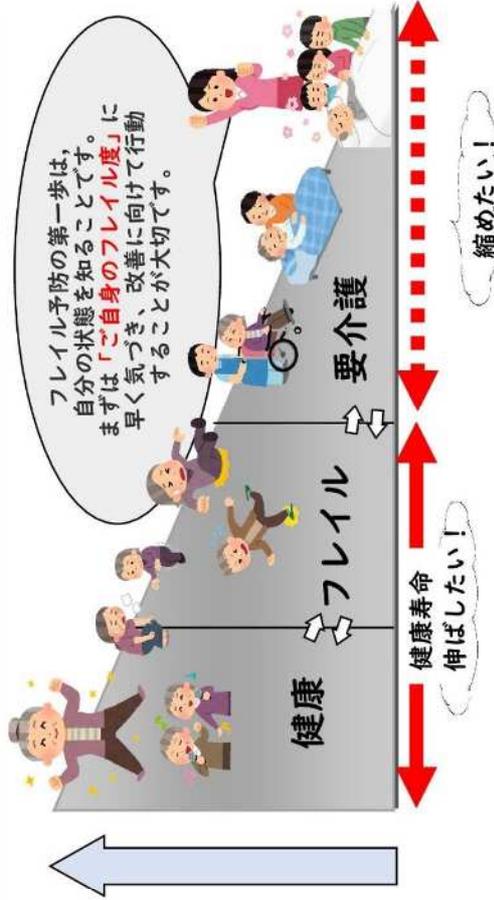
そこで村内65歳以上の高齢者に対しフレイルチェックリスト実施をすることにより、自分自身の状態が把握できるとともに、専門職の介入が必要な高齢者を効率的に発見します。

事業概要と効果

- 対象者
65歳～74歳の高齢者 4,248人
(要支援・要介護認定者114人は除く)
- 事業内容

健康状態を把握するためのチェックリストを各個人に送付し、評価結果とフレイル予防対策を通知することにより、自身の状態把握と予防・改善の取組を促すとともに必要な方には保健師等による集団指導を実施します。

なお、75歳以上高齢者の状況把握については、民生委員による高齢者状況調査（訪問調査）を実施予定です。



目指す将来像

第8期東海村高齢者福祉・介護保険事業計画で示す基本理念（村の将来像）「健やかにいきいきと安心して暮らせるまち」を目指すために 基本施策「介護予防・健康づくりの推進」を実施するための第一歩として健康増進主管課、後期高齢者医療制度及び国民健康保険主管課等と情報共有し連携に努め「フレイル予防」について啓発していきます。また、令和4年度から委託予定の地域包括支援センターには個々の情報は引き継ぐとともに把握したニーズに基づいた教室等が実施できるよう情報提供しながら「健康寿命の延伸」の実現を目指します。

フレイルとは・・・

加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般を言います。

令和3年度以降の取組予定

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
フレイル対象者把握	←	←	←	←
教室開催	←	←	←	←
把握できない高齢者の訪問実施	←	←	←	←

拡充

障がい者との新たな連携の構築 (障がい者等居場所づくり事業内)

令和3年度当初予算額
120千円(報償費)

福祉部障がい福祉課
管理、生活支援担当



背景と目的

- 障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らすために…
- 社会参画の機会の確保、差別や偏見の解消の必要性
- 村民の声
- 障がい者と接する機会の確保を(村民アンケートより)

事業概要と効果

下の連携モデルにより、障がい者と事業者・団体等との新たな協働や共遊を実現し、障がい者のひきこもり防止や健康増進、ひいては社会参画につなげるとともに、事業者・団体等を核として、地域の中で村民の障がい者理解を図ります。

新たな連携のモデル



- ひきこもりの防止
- 健康増進
- 社会参画
- 村民の障がい者理解の実現

- 東海村第6次総合計画
- 1人づくり
 - 3安心
- 東海村障がい者プラン
- 1社会参画と自立支援
 - 3尊重と安全・安心の実現に寄与

新規

キャッシュレス決済ポイント還元事業

- 新型コロナウイルス感染症対策事業 -

産業部産業政策課商工担当

令和3年度予算額
35,735千円
(委託料)

8



背景・目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、村内での消費の落ち込みが見られ、非接触などの「新しい生活様式」への転換が求められていることから、キャッシュレス決済の推進や消費喚起による事業者支援、消費者への生活支援を目的に、村内の対象店舗でスマートフォンアプリを使用して決済した消費者に対し、決済金額の一部をポイントとして還元します。

事業概要

- 村内の対象店舗でアプリ決済した際、決済金額の30%に相当するポイント還元 ※1ポイント=1円相当
- 利用者は、電子決済のスマートフォンアプリを登録した消費者
- 販促物（のぼり、ポスター、QRコードプレート）を対象店舗に設置

対象事業者

- 村内に店舗等を有する中小事業者で、電子決済に事業者登録した小売業、飲食業、サービス業等
- ※ 大型店、フランチャイズ、チェーン店は除く。ただし、個人事業主でフランチャイズ形式の場合は対象

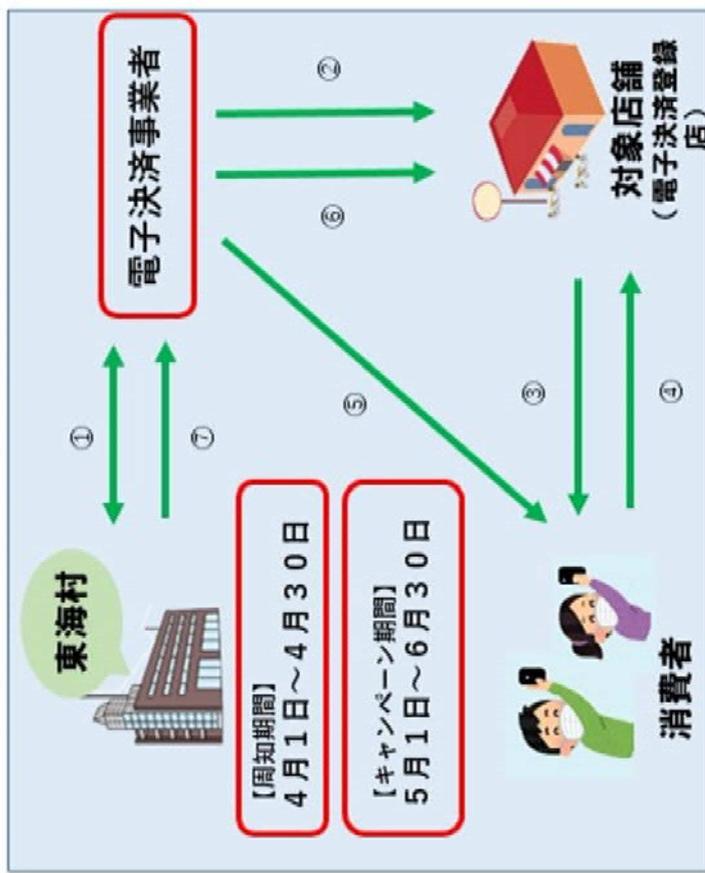
ポイント還元内容

- ポイント還元率 30%
- 付与上限 1,000ポイント/1会計 10,000ポイント/月

スケジュール（予定）

- 参加事業者募集期間
令和3年4月1日～令和3年5月14日
- 実施期間（ポイント還元キャンペーン期間）
令和3年5月1日～令和3年6月30日

事業イメージ



- ① 委託契約の締結
- ② 販促物の配布
- ③ サービスの提供
- ④ 電子決済で支払い
- ⑤ ポイントの付与
- ⑥ 決済金額を支払い
- ⑦ ポイント分の金額を支払い

新規

貸切バス利用促進支援補助金 — 新型コロナウイルス感染症対策事業 —

産業部産業政策課商工担当

令和3年度予算額
2,100千円
(補助金)

8



背景・目的

令和2年度においては、感染症のリスクを軽減させながら、村民の文化活動及びスポーツ活動、行楽、学習等を後押しし、活力を与えることで、地域交流の活性化を促すとともに、村内の貸切バス事業者を支援することを目的に、貸切バス事業者に対して、村内発着の日帰りの貸切バス借上料の半額について補助を行っており、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、引き続き令和3年度においても支援を行います。

制度概要

【対象者】

村内に事業所を有する貸切バス事業者

- ※「バスにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」(公益社団法人日本バス協会)を遵守
- ※「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)を遵守

【補助金額】

借上料の2分の1(上限7万円/1台)

- ※令和2年度は1月当たり5台の支援を見込んでおり、令和3年度は年間30台の支援を見込みます。

【補助対象事業】

次のすべてを満たす事業

- ①東海村内にて発着が行われる日帰りの利用
- ②補助対象者が所有する貸切バスを用いていること
- ③国、茨城県、東海村の予算による、貸切バスの運行でないもの
- ④村民(3分の1以上)又は村内活動団体等の利用
- ⑤学校等の遠足、修学旅行、事業者等の送迎を目的とした利用でないもの

補助金申請のポイント

①ガイドライン遵守

②借上料が2分の1で座席に余裕のあるプランが可能

③緊急事態宣言、県の外出自粛要請が出た期間は補助対象期間から除外

申請の流れ



感染症予防対策支援補助金

— 新型コロナウイルス感染症対策事業 —

産業部産業政策課商工担当

令和3年度予算額
25,000千円
(補助金)

8



背景・目的

令和2年度において、村内の事業者の労働環境の確保及び新しい生活様式に沿った事業の継続を支援すること
で、村民の感染症予防に資するため、村内の中小事業者や個人事業者を対象に、村内の店舗等で使用する感染症
予防のための衛生消耗品や機器の購入、村内の店舗等の感染症予防対策工事の費用に対して支援を行っており、
新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、令和3年度においても引き続き支援を行います。

概要

【対象者】
次のすべてを満たす方

- ① 村内に店舗等を有し継続的に事業を営む事業者（中小企業者）
第1項の中小企業者
- ② 個人事業主である場合は、事業収入のうち営業等の収入を得ていること
- ③ 個人事業主であって給与収入がある場合は、事業収入が給与収入を超えていること
- ④ 村税に未納のないこと

【補助額】 上限10万円/1事業者あたり

■ 衛生消耗品・感染症予防対策機器等購入費

マスク、消毒液等の衛生消耗品購入費、非接触型体温計、非接触型の消毒器、カード決済、電子マネー等導入にかかる機器、仕切り用のアクリル板、ピニール等の材料費等の購入費

■ 感染症予防対策工事費

換気設備工事、網戸の設置工事、パーテーション設置工事、ドライブスルー販売窓口設置工事、自動ドアへの改修工事、非接触型・抗菌ドアノブ付け替え工事、手洗いの設置、その他感染予防対策を実施するために必要な改修工事

※ 令和2年度は1事業者200千円上限（1年分）で支援しており、令和3年度は補助対象期間を半年分とするため、100千円を上限とします。

補助活用イメージ

衛生消耗品等
購入費用

換気設備等
工事費用

補助額上限10万円
(補助率10/10)

申請の流れ

補助対象期間
R3.4.1～R3.9.30

■ 消耗品・
機器購入
■ 工事実施

・発注
・納品
・支払

村内の事業者

村

① 交付申請 & 請求

② 交付決定・支払

歴史と未来の交流館は、「博物館活動」と「青少年活動」を一体的に行う活動施設で、「村の歴史や自然を楽しく、わかりやすく学び、子どもたちが科学実験や工作などの活動ができ、そしてあらゆる世代が体験・学習・交流できる」生涯学習の拠点施設です。交流館では主に、村の歴史・自然の展示、展示を活動へつなぐ「とうかいまると」博物館事業、そして子どもたちに様々な体験プログラムを提供する「とうかい子どもキャンパス」に取り組みます。



併設カフェ

KUROMATSU COFFEE

コーヒーやお茶
スイーツや軽食を
提供します
交流館オリジナル
メニューも
考案中!



新規

歴史と未来の交流館 基本展示・特別展示事業

【R3当初予算：3,637千円】
〔需用費1,328千円
委託料2,309千円〕

教育委員会 生涯学習課
文化・スポーツ推進担当



目的・ねらい

歴史と未来の交流館において村所蔵文化財を公開・活用し、村の歴史・自然の特徴を展示することで、誰もがいつでも村の歴史や自然を学び理解を深め、郷土への愛着を深めることで魅力あるまちづくりにつなげます。

事業概要

展示室1・2、企画展示室において、テーマを設けて展示を行います。展示の理解を助け、より深く学ぶための展示図録の発行や「とうかいまるごと博物館」と連動した展示に関する講座やワークショップ、フィールドワークなどの現地とつながる体験活動も一体的に行います。

展示総合テーマ

“多様な人・もの・文化の交流により誕生した「開かれたムラ」”

展示室1

明るく開放的な空間に再現した「水辺のムラ・東海村の風土」を体験。

●人の歴史と自然環境は密接に関係していることを展示します。

●東海村の床地図（絨毯）の上に立つ6つの「歴史ボックス」で、その場所の環境に成り立つ歴史を体験

●環境を示す擬木（河畔林・雑木林・砂防林）や壁面イラスト（真弓山と太平洋を臨む風景）、吊り下げクラフトなどで四季の営みを体験【参加型展示】

●ワークショップや活動成果も展示し、交流を生み出します。

●まる博テラブルで現在と過去の地図を重ねたり、観察会で見つけた植物の場所を示したり、新しい発見と交流が生まれます。

展示室2

実物資料と親しみやすい物語仕立ての展示から人々が紡ぐ村の歴史を学びます。

●展示室全体を1冊の本に具立て、「交流」をキーワードに、東海村の風土の中で展開されてきた村の歴史を6つの章立てで展示します。

1. 「照沼とある青年の物語」
(細文時代/ヒスイ製大珠・細文土器・土偶ほか)
2. 「水辺の王の物語」
(古墳時代/埴輪・須恵器・装身具ほか)
3. 「塩と砂の物語」
(中世~江戸時代/陶磁器・火打ち石ほか)
4. 「旅人の物語」(中世~現在/古文書・村松土産ほか)
5. 「村人の物語」(トビックス展/古文書ほか)
6. 「開かれたムラの物語」(近代~現代/想いの言葉)

企画展示室

●展示室1・2では伝えきれない村の歴史や自然を様々なテーマで展示を行います。

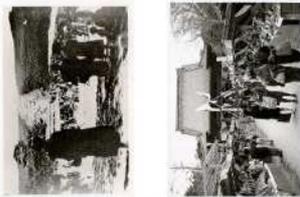
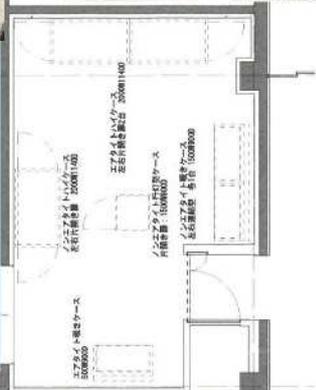
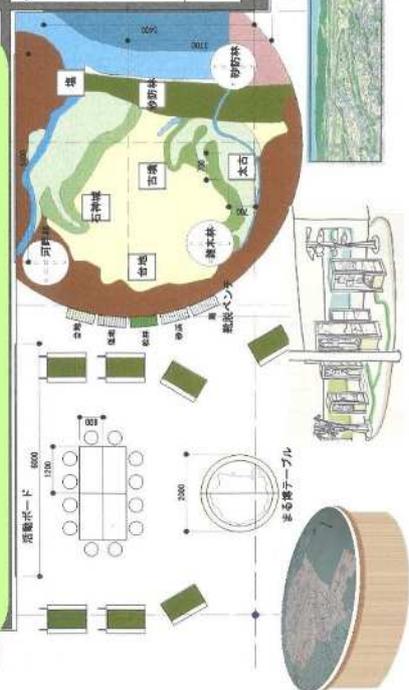
●オープンニング特別展示

「東海村~時空の旅人~」

・床面に大きく映し出された東海村の地図上に立つと、その場所に関連する過去の写真やタイムラプス動画が流れる映像システムによる参加型展示

●主な企画展示予定

- 「農村の生活」
- 「村民コレクシヨン展」
- 「縄文と交流展」
- 「石神小野崎氏」



「とうかいまゐるごと博物館」実施事業

教育委員会 生涯学習課
文化・スポーツ推進担当

4 FOUNDAIRE
まゐるごと



11 FOUNDAIRE
まゐるごと



目的・ねらい

「とうかいまゐるごと博物館事業」とは、コンパクトな面積の中に多様な文化財や自然が存在するという東海村の特徴を生かして、村全域を屋根のない「博物館」と見立てて歴史を体感し、自然に親しみ郷土愛を育むことのできる活動を展開するものです。
身近な自然や歴史に触れることで、地域の活性化にも寄与し、魅力ある郷土づくりを目指します。

実施にあたってはコミセンや活動団体等と連携・協力し「地域づくり」「ひとづくり」も図っていきます。

なお、本事業は交流館の整備に先行して平成29年度から開始し、これまで約130講座、延べ約7,300名の方に参加いただいています。

事業概要

① イベント開催(フィールドワーク、講座等)

村内に点在する文化財や自然を生かし、座学とフィールドワークを交えながら郷土を体感できるイベントや見学会、講座などを、活動団体と協力して年間を通じ実施します。

拡充→新たな仕掛け「まゐる博カード」を作成します。
歴史や自然、科学などを題材にした約40種類のカード。集めたり遊んだりできる「展示と現地」を拡充仕掛け。

② まゐる博研究員の養成(人材育成)

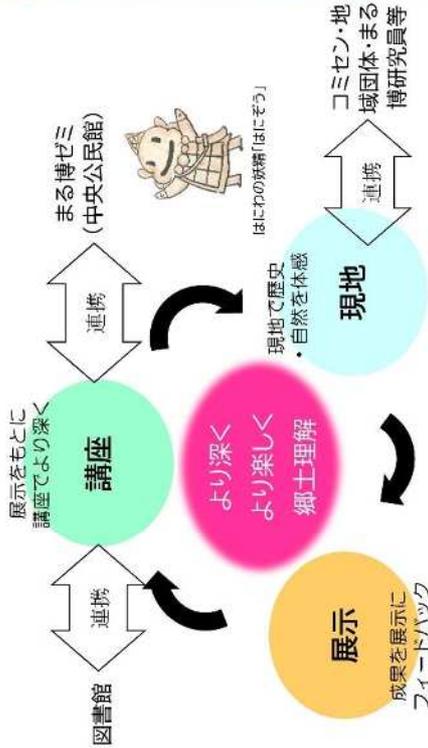
地域の歴史や自然を研究し、交流館や地域で活躍する人材を養成し、活動の輪を広げます。約20講座を一年かけて受講し、終了後に「まゐる博研究員終了証」を交付します。[講師：専門家、交流館学芸員]

③ 看板等の環境整備

文化財解説板や案内看板等の整備に向けた検討も進めます。

[R3 当初予算:2,632千円]・報償費491千円・需用費1,552千円・委託料500千円ほか

[まゐる博 好循環サイクル]



[まゐる博イベント(現地)の例]

歴史系/自然系
石神城と塩の道を巡るツアー
トキドキ土器づくり体験
歴史さんぽin竹瓦
真崎古墳群で古代体験
塩ジイの塩づくり講座
サギのココロニ一観察会
化石発掘体験
昼と夜の里山で虫を観察しよう
春の野草観察会
久慈川のサケ漁見学会



[まゐる博研究員養成講座の例]

歴史講座	自然講座	体験・フィールドワーク
東海村の縄文文化	東海村の自然環境	縄文土器づくり
近現代の東海村	秋の植物	村内の古墳巡り
東海村の中世	昆虫の世界	植物、地層観察
村の歴史文化の特徴	東海村の地質	冬の野鳥観察



まゐる博ロゴ

拡充

とうかい子どもキャンパス事業

令和3年度当初
【予算額：1,241千円】

謝礼 422千円
需用費 748千円
委託料など 71千円

教育委員会
生涯学習課
青少年担当



1. 背景と目的

生涯学習課では、これまで理科離れを減らすとともに、科学に対する興味関心を高める「子ども科学クラブ」を実施してきました。
今後、長く住み続けられ愛されるまちづくりにおいては、一つの分野にとらわれることなく、幅広くふるさとの資源について学んだり気づいたりした子どもたちを育てていく必要があります。そのために子どもキャンパス事業では、科学実験や工作、野外活動やスポーツなど、多岐にわたる体験プログラムを年間を通して小中学生へ提供していきます。

プログラムの実施には地域の人財を積極的に活用することで、講師陣の生きがいづくりや新しい講師の発掘・育成に寄与するとともに、プログラム体験をきっかけとした住民同士のつながりを作り出し地域の活性化を目指します。子どもたちには、多くの体験を通して地域の再発見や新たな気づき、村への誇りや郷土愛の醸成が期待できるとともに、自分の可能性や適性を見出したりするところにもつながります。
本事業は、歴史や自然に関する興味関心を高める「とうかいまご博物館開催事業」とともに、歴史と未来の交流館における基幹事業のひとつとして実施します。

2. 事業概要

- 年間計画
休日や長期休暇期間を利用して月に1回～2回程度、体験プログラムや長期休暇期間を利用して月に1回～2回程度、体験プログラムを提供します。
体験プログラムの例（実施分野は随時拡大する予定です。）
- ①科学実験プログラム
コイルモーター製作、化学カイトや入浴剤作り 等
- ②野外活動・スポーツプログラム
ツリークライミングやテント設営体験、野外炊事 等
- ③ものづくりや創作体験プログラム
木材加工や小物インテリア製作、バルーンアート 等
- プログラムの講師
当初はこれまでの事業で関わりのある地域の人材や青少年育成団体、地元企業を中心に展開していきます。長期的には、達人講師によるボランティア（新たな講師）を育成しプログラムを展開し新しいプログラムの提案をしていきます。

3. 事業の協力団体、講座のイメージ



4. 子どもキャンパスの人財育成ビジョン



東海音頭の沿革

- 東海音頭は、昭和55年(1980年)村合併25周年事業の一環として制定され、村民会館(現 東海文化センター)で披露式典が挙行されました。
- 音頭の詩は村民からの公募、歌手は都はるみ、作曲は山路進一、製作曲はコロムビアレコード、振付は榊原帰逸という当時最高の音楽スタジオで製作されました。
- 東海音頭制定と同時に普及・指導の組織が結成され、現在は東海音頭保存会として50人ほどで活動を継続しています。
- 保存会の尽力により、東海音頭の歌と踊りは東海まつり、小中学校の運動会、さらには地域のお祭りなどで長きにわたって村民に親しまれており、いわば村民の魂の音楽ともいうべき、シンボル的な楽曲です。
- 令和2年に東海音頭制定40周年を迎えたが、これを契機として記念事業を実施し、村民の文化として改めて顕彰します。

現状と課題

- 東海音頭保存会は、村に代わって音頭の伝承・指導を実施し、小学校の運動会や東海まつり等で、息の長い活動を展開している。しかしながら、保存会はメンバーの固定化・高齢化が進み、後継者不足が課題となっています。
- 40周年を期して記念事業を行うことで、より多くの村民に音頭を浸透させ、保存会ばかりではなく村全体で盛り上げ、東海音頭を村的・文化的レガシーとして継承してまいります。



R3年度当初予算額
387千円

教育委員会生涯学習課
生涯学習担当



事業概要

- イベント等の際ばかりではなく、日常的に東海音頭をより多くの村民に親しんでいただくため、様々な媒体を活用して東海音頭のメロディを村内に流します。
- (1) 防災無線の音楽変更
正午の音楽を、夏季から秋季に限定して東海音頭に変更します。
- (2) 村公式HPでの音頭の試聴
HPのページにYouTubeからリンクを張って、音頭や動画を試聴できるようにします。また、各課(当面は社会教育関係部署)の封筒にQRコードを印刷し、そこからアクセスできるように設定します。

予算の積算

- 東海音頭の著作権はコロムビアレコードが有し、管理については一般社団法人 日本音楽著作権協会(JASRAC)が行っているため、JASRAC に対して毎年の著作権使用料の支払いを行います。
 - 音源をレコードから採録し、防災放送の機器に適合させる際は、専門の会社に業務委託を行う。なお、HPに搭載する際は、YouTube 経由となるため音源調製及び著作権使用料は不要となります。
- | | |
|------------------|-------|
| (1) 防災無線の音楽変更 | 347千円 |
| ・音源調製会社への業務委託料 | 40千円 |
| ・JASRACへの著作権使用料 | — |
| (2) 村公式HPでの音頭の試聴 | 387千円 |

8 主な休廃止事業

(1) 休止事業

No.	休止事業名	理由	所管課
1	青年会補助事業	青年会の在り方を今後検討するため、事業を休止します。	生涯学習課

(2) 廃止事業

No.	廃止事業名	理由	所管課
1	新総合計画推進事業	第6次総合計画の推進は、各分野において取り組まれることから、事業を終了します。	企画経営課
2	廃食用油利用促進事業	資源物収集処理事業に統合するため事業を廃止します。廃食用油の回収は継続します。	環境政策課
3	第4次地域福祉計画策定事業	第4次地域福祉計画を策定したため、事業を終了します。	福祉総務課
4	在宅介護慰労金支給事業	介護サービス利用を促進するため、事業を廃止します。	高齢福祉課
5	精神障害者地域活動支援センター事業費補助事業	地域生活支援事業に統合するため、事業を廃止します。	障がい福祉課
6	障害者計画等推進事業	東海村障がい者プランを策定したため、事業を終了します。	障がい福祉課
7	甲状腺超音波検診事業	過去2回の甲状腺超音波検診(集団)を終了したこと、さらにそのフォローとしての経過観察者医療機関検診費用助成事業の廃止に伴い、事業を廃止します。	健康増進課
8	甲状腺経過観察者医療機関検診費用助成事業	平成28年度に実施した甲状腺超音波検診事業の経過観察者を対象とした期間が終了したため、事業を廃止します。	健康増進課
9	とうかい健康ポイント事業	健康づくりの習慣化など、当初の目的を達したため、事業を廃止します。	健康増進課
10	茨城大学東海サテライトキャンパス支援事業	茨城県及び茨城大学との三者協定の締結期間の終了に伴い、事業を廃止します。	産業政策課
11	駅西第二土地区画整理事業(駅西第二)	東海駅西第二土地区画整理事業の終結に伴い、事業を終了します。	区画整理課
12	(仮称)歴史と未来の交流館建設事業	(仮称)歴史と未来の交流館建設工事が完了したため、事業を終了します。	生涯学習課
13	子ども科学広場開催事業 子ども科学クラブ開催事業	両事業を統合し、とうかい子どもキャンパス事業に名称変更します。	生涯学習課
14	ふるさと再発見事業	平成13年度から民話紙芝居を31作作成するなど、概ね目的を達したため、事業を廃止します。	生涯学習課
15	夏期特別巡回指導事業	夏季特別巡回は、青少年相談員を中心に実施しており、青少年相談員事業と統合するため、事業を廃止します。	生涯学習課

(3) 縮小事業

No.	縮小事業名	理由	所管課
1	総合健康相談事業	他機関等の相談媒体が充実し、相談実績が減少したことから、24時間健康電話相談を廃止し、事業を縮小します。	健康増進課
2	カバークロップ栽培奨励補助事業	麦の栽培が普及してきたことから、奨励補助金を廃止し、事業を縮小します。麦種子の無料配布は、継続し支援します。	農業政策課

【問合せ】

〒319-1192

茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

東海村企画総務部企画経営課企画調整担当

電話：029-282-1711（内線1337）

FAX：029-287-0317

MAIL:kikaku@vill.tokai.ibaraki.jp